るこころがあった、しかるに北郷 を開かられ、このため流郷では高安 にれが廃止の壁明を北線域に養子 これが廃止の壁明を北線域に養子 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がされ、このため流線では高安 に変がる。

作件を附 して連かに会

條件 兩畿路は協調して相互の

る が協定成立以來七年度までに支の 定してるたものである、なほ滴

すべきここに同意すべきし若しに挑戻金制度は禁に遡つて適用に挑戻金制度は禁に遡つて適用



行發日八月八

定廢棄通告を發す

滿洲交通界劃期的事件

の如くである

北鐵宛通告

烏鐵宛通告

を行び比率を五〇――五〇本線定の成立を見たのでを

界 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人帽經 盛武 村 本 人剛印 趣香一卅明園公東市連大

原田男首相訪問

張接近可能

うすりい丸

の協定成立すれば

▲鳥原業一氏(奉天國道建設局底 時三

日書源業協定者もくは米郷保険料受取協定のはれることになった、而して右會談について

後者の場合は二十五価となってゐるのであるから右換算率協定が成立しさへすれば傾にならび留野風機算率を源篙に協定することを討議するものさ見られてゐる、郎は殊聯側の提出にかゝる二億金留、滿洲國側五千萬圓との間に甚大なな驟騰あるには殊聯側の提出にかゝる二億金留、滿洲國側五千萬圓との間に甚大なな驟騰あるに満洲國側大橋剛氏の私的突波が開始せられて震渡價格その他の條件をめぐる饗質的

の通告文を以て本協定の存績を

長城以南の關東軍

し日復歸完了

けふ午後陸軍省發表

時の東支の窮族に對し滿皺が一方「兩鐵道に對する通告文の本文は左、廿八日」向滿、東支運賃協定は當一通界における劃野的事件である。

兩協定廢棄理由

運賃拂戻は無意味

北鐵ミ新協定成立絕望

進告 交を手交して手織き

をとなれて、これに機能を制度を をなれて、これに機能を制度を をでが、溝続こしては単に動態と をでが、溝続こしては単に動態と をでが、溝続こしては単に動態と を行ふ源常な方法を議するここを を行ふ源常な方法を議するここを

でから

水井四郎氏部洲國入りの後任ごし【東京八日養國道】大連民政署長

北鮮鐵道

連絡協議

滿鐵重役會議



東南行比率

協定期間中

總務廳長は

内定だ 永井氏の威想談

職東職文書課長が決定を見たが右 本官さなり、その後任には御影池 本官さなり、その後任には御影池 對支武器

三十六率を始め各國の對支武器質 決定したので、アメリカの飛行機 大議議をなすこさに 東支那は軍備大議議をなすこさに 賣込運動

時北鐵茶系初代局長イワノフの就一窓とた局無では先づ浦嶽側に泣き一ち局嶽園丘と、着敷もよる上時北鐵茶系初代局長イワノフの就一窓とた局無では先づ浦嶽野中に随一て浦局錦記は成立し北浦道物・鐵野局艦の間に結ばれたもので窓、磐艦野巌巌さなり、この観撃に随一て浦局錦記は成立し北浦道物・満局敷是協定は一九二五年九月浦一任さ共に浦磯野東支局線の貨物等。一を入れ、贈ち鳥織側の申出に浦島敷是協定は一九二五年九月浦一任さ共に浦磯野東支局線の貨物等。

新協定案に調印を拒む

た 間さして従来様々排出策動に狂奔 してるた佛人エスカラ氏が今回流 と するに決したさ、右は裏にアメリ するに決したさ、右は裏にアメリ するに決したさ、右は裏にアメリ を するに決したさ、右は裏にアメリ

後我國及び滿洲國は

決してある

エ氏の入滿拒絕

從來排日策動せるに

鮮夏姿

ちつぎさ湧いて来る

度なざ、京城

もつさ自

あるから、とう、お母さんと、そ

で、 宿をさがし歩く、 みぢめ

送ってるます

の解が液を

美しい幅が

大連民政署長に業権に決した御影を強んではか、水井氏の後任になるなんていちやないな多な受けたことはない、だから単上げることもない、そかし

心地さいふ

話さう

御影池氏語る

公電が來たら

ーサンダラす

誠意無き鳥鐵

対していまった。 をしています。 をしています。 を関するを使うてあるを使ったとしました。 を関するを使うでするを使ったが、他のですが、していまりませらかりませらか。 を関するを使ったがは非也。 「ごう。私たちし難りませがら、繰り上記でに、慢れて来てるた。 を変をよりをいたいまさませう」と変をないてもの方を見ててより、 を変をしたではずぐに立ち上つて、起子が、今、こんな難な食の器でなったが、 を変がは、していまって、とうですか。しかし、腰に気附 を変がよりでするを使った。 を変がましたさというと、変が、といこさですとののです。 を変がまりた。まテル・ボーイの時代に、 を変がいたの方を見ててより、 を変がいた。 でも、とうした機像のつかな を変がいた。まテル・ボーイの時代に、 を変がいたの方を見でてよった。 でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を でも、とういだでないのしまった。 でも、とうりに、あなたの方を でも、とうりに、あなたの方を

言つて言ひのがれ

外事課出張所



の豪華さ郷古さが、世界に の豪華さ郷宮とが、世界に瀰漫する。 被等を待つてるた。 舞踏會にて(五)

> て置く事が最も呼 んで腸胃を健全に

腸胃病

恶疫。唯多易

縦根の撃撃が、ひたくくさ差し軽 一酸に張りつめられたガラス窓が一般はもう背中にまで、汗をかいてたサルウンに織く大廣間で、周圏一最極の一難りを強つただけで、 初心な彼に取つて、容易な楽では、 いいの中な、鯱子なリイドしない 鮎子をリイドしなが

下痢

大連民政署長の

八四0° 表70 四1° 0中

後任に御影池氏

永井氏は満洲國入り

を生じてゐるために起る下痢 腹痛に對して、單純な下劑 の服用によ

とするのは迂遠の

除き腸胃の機能

要である。

なき人々は一度なき人々は一度

ヘルブを試みよ

ヘルプのキッメ

跪って居るに

▼電像・水あたり

鐵道建設の

功勞者表彰式

感謝狀ご金盃を贈與

非違を嚴重批判

英國通】五・一五事一僧福軍軍法會議は米月七

日滿青年の

握手が急務

永田學徒研究團長談

直線飛行の

約六千哩鄉破

することとなり當日は平壌の飛行して非常時間氏の膿心を大いに喚起する。

兵士が同じくサーカスか見物で、一戦側も防衛手段されるが出れる場合に引率された総百名の出して戦闘にこれとの地域に引きまれた総合者の出して戦闘にこれを終結者五名がこれを阻止し押問」く来場したため前

にて標準ならつ とて標準ならつ

訪滿飛行の

途上で

朴敬元孃墜落慘死

静岡縣下支岳山中で

発育のである。

重鈴木吳服店 引

大投賣 75 ・ 電流に大いないでは、 を追称していいでは、 を追称していいでは、 を追称していいでは、 を追称したいの解し、 を追称したいの解し、 をでは、 をでは、 をでは、 をできまする。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをををををををををををををををををを のでその際水戸銭を持ち

辻强 女中を傷害

子二、江州厳地に質物に行き帰途 番泉電話】七日夜八時晩地四三 新泉電話】七日夜八時晩地四三

口にて押間答中形勢不確さ見た木を育はれてゐたが、右は誤りで人 新京城内に

日に凱旋

白衣の勇士 で來連

けた名誉の偏視兵伊廉平八郎歩込北浦の泉源な呼賊討伐に惟動ため

治の効果が永續し

是非御實行下さ

實行下さい。

オークに御注意 山口の自轄車と

はれて居るがキューバ政系領袖連はアメリカ大使ウエルス氏で七日はアメリカ大使ウエルス氏で七日はアメリカ大使ウエルス氏で七日 れたが、十日午前十時出帆の富養 れで内地へ向ふ様定である【寫真 直に大江町衛戍病院分院に収容さ 車で内地へ騰遠の塗筒民多数の出層の意識を受け八日午前七時着列 六十一男士は

注油不要の

入するここなく、而も耐久力は他軍の三倍以になつてゐるため、外部から水、砂墜等の優山口の自轉車は、各週轉部が精巧な防水装置

都實際場工車總會口山 町馬停小橋本日京東

吉制要要

フッキースキン

翻選巣 全廻轉部防川式

韓

人間の事件及び

般法律事務を

取扱ム

辮法

護學 士士

田

等的三漢格人 章語(南) 在三五人 章

解團式舉行 產業調查團

を資ふに意見一致

バナ總罷業

「新京八日養國通」禅句縣資源調査の目的を集らて七日新京に無事 九時から新京神社に於て解釈式

御影池氏歡迎會

「ハバナ七日養園通」監地に緩罷 る、の餘優なきに至り、窓に軍隊 出動需要者側さ解究し、七名の死 出動需要者側さ解究し、七名の死 出動で表出したが、大統領マチャド氏 では、大統領マチャド氏

動開係者並びに開東殿體育研究

擊退

警察官の

奥地配置

本月中旬實施

岡山縣人會

外務社員招聘相當教養ある年齡二十五歲以上の男女經驗和當教養ある年齡二十五歲以上の男女經驗 カタログ進星中古臺格安多數有 附屬品一式揃 ·二町崎野區北阪大 店商男龜橘

帝國生命大連支部

追而整備は来る八月九日大阪に於 に付此の段離告仕候 く四日午後四時神戸自宅 自宅に於て死去仕候療養中之處藥石効無 片田 平 忠麻

博覽會の かけつきてんというだいようし THE PROPERTY

は ◇器樂名曲の夕 ◇博覽會 連鎖街間なら ムビヤ、ポリドール各社の前りてする器樂名曲レニード午晩七時半より連續街事務所隣上のホールで、ビクター タクシ H. 場

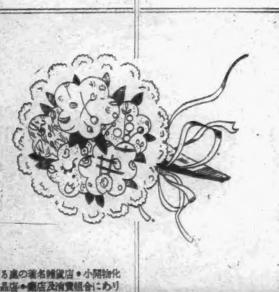
お歸

9

pompeian

ポンピアン ークリ -4 洗顔の後に 御入浴の後に

網やけ目やけた防ぎ地肌から美し くする 書のお化粧料さらて無二 のクリームはこれです 弾化脈の 化粧下に適はこいサッパリミした クリームです その上 自粉乗り な良くこお肌の飛れなりめます



沿線から観光團 曲

凉風に午前から賑

女の怪死體

神戸に入港した上海丸で發見

上海の國際犯罪か

國防デ

百七十一哩やさ云、空前の大記録 銀五子三百十二哩な漫視する事五

ルブリ惣は五日午前四時 少佐、ヨレット大尉が樹立した記 前渡された、ロッシュ郷氏搭乗のジ 順半、本年二月英國のゲフォード 前十時三十ット八日養師通7 佛飛行 に跳着した、職種五千八百九十三 冷安静物接 强豪選手を迎へて 冷安縣物法達及事假公地

拳闘大爭覇戰

らくハルビンにあつて同地の

選手は

湯洲より出場する秋田

製選手は

サーカス国殺傷事件 番犬の手 巡察員が

四連線の十六ヶ所に開来順野で大電話」熱河、東連道、松山

逃げたのを追ひ暴行

玖瑪全島

名古屋へ

四

五 ()

大統領群職か

●に関東軍大使館及び開東側の 像定であるが島田警部は語る

開書長に整轄市以下巡査

予

報訊

S AND THE STATE OF 連鎖街 WHITE CAN

北西の風晴れ一時季り 本地温度 (八日午前十一時) 一九、新京二二九 新東二八、新京二二九 新東二八、新京二二九 新東二八、新京二二九

よの小洋

南京虫退治は こうするに限る

せん、 後南京虫の移殖並に發生を防止 液體イマツ芳香油を南京虫の巣窟へ撒布す イマツ蠅取粉を充分に撒布して置くこ、 南京虫退治に最も簡単な方法はこうです。 難ですが、衛生試験南京虫は抵抗力の E 南京虫は から昼、 尙疊の 衛生試験所の試験の結果によるご 下に新聞紙を敷きその上に 什器等を汚す憂は絶對にあ 一たまりもなく即死します。 中々强い虫で、 驅除が困

ホワイトホース ウャスキー

八琴古涼指南 前 春 町 一 大 田 4 名 和 景次館

浦生堂的編科本院

根治療

千

足に踏みわられて下った。

☆☆☆☆ 田 梅 吉

新棋戰員也

「は人より先へ

警告スクタレフリ・ノラブ――射便の先

ルフターポアビムロコ

日

州

. 满

て取次で由【寫眞は上・ 名曲のみである、

リウマチ

製造所

話の

◎酒 ≒場

!造構な艾頑

店理代 社會式株栗資本日 町速港市連大

頂溫

第五品ピル三十八天交渉事件

三階八點

「おのれに仇するものな、「おのれに仇するものな、

英 皆様の御出を御待ちして居

九月

1 年

、不得手の事な、館ら知つて 、一うなりうなつて、火花が 、一うなりうなつて、火花が たら、これまた、父稲蘭の一 たら、これまた、父稲蘭の一

和

ハーフ、ミリオンダラ

₩ ± ±

大絕力虫殺

非是はに生衛の季夏・害無はに畜人





得たる

醫師諸賢・病院・研究所にとって最も重要な事! "ZEISS,,ツアイス顯微鏡

が發明されました

全く斬新な型・測微動調節装置が手な 机の上に耐いた性 調整するが計出来 る點で大きな物機の概然に便利な様に 取手が著じく曲つてゐる點は全く從來 の型を破ってるます

この器械は世界で一番有名な光學器械 工場たる CARL ZEISS JENA カール・ツアイス社の製 品で 進越の製品は その品質に於て 他計の製品は違く及ばない所であ りますっ

それ故に ZEISS ツアイス社の機 域を求められるさ云ふ事は 貴方が最 着の方法を選ばれた第二なります。

詳細は有名なる醫療器械商或は ツアイス社の總代理店だる弊店に

Carlowitz & Co.



カーロウヰツ商會 大連市敷島町四九 五品ピル **環経二一**大四四巻 型**線は MIKRO** Ma 482,486,487 た 河間県来下さい。 御送県数します。



(161)

、 首筋でし肩間でも、微胞に折っては、恐らく、相手にまはるものをは、恐らく、相手にまはるもの

山蘆江

のやうに談(はどうご。) ・まて推載で、私の事なーー」

し、何さ云ってし、

いへなか

品種

丈夫で腐るここなく繭が良 鮮產 多少に拘らず試育を乞ふ

慶尚北道蚕種業組合

店商源中田町町屋棚屋 松田正商店

郷園も最近可成りの経轉な見せて してるる、郷郷生産は五月に於りの大波に乗って急滅なる回復な ご昨年同期より三萬五千版者と といの大波に乗って急滅なる回復な ご昨年同期より三萬五千版者と 現在アメリカの緩緩弊はインフ 月の生産高は寒寒三十四萬六千

劃期的好轉の

は五十髪のイギリス及び外国の軍に五十髪のイギリス及び外国の軍に動が慰避に勝手される窓である、此の外武器の治女も滅増してなりの機械要選工業からの需要も増加してるる。

入共に裁減を来たし、電場で振を 低れば、本年上半期日、英、米、 輸出入共に落るしく地獄を示し、 変型園電場大勢に載いて見るに、 差引入起に於ても前年に比較して 、差引入起に於ても前年に比較して 、差引入起に於ても前年に比較して 、差引入起に於ても前年に比較して 、差引入起に於ても前年に比較して

が可

市場電報

七月中 前年前期

日。英。米。獨

上半期貿易比較

大月中における大連魚市場市況を もの多きため継魚の人衛院ごなく 一方滿博歌級に刺続されて需要値 に増加、福島は前月に比し約六割

嶄然優位を占める日本

人連卸賣市場

七月中成績

文障を排して

斷行すべき時期でない

東裕錢莊主首藤定氏談

大連錢鈔

八日歸連の古澤錢鈔專務語る

総さ共に粉來益々多の時間勢から見るさ、

總額一億五百

近く四分乃至四分半に

小磯參謀長懇

前途に一抹暗影

澤田代表出發を躊躇

七月下旬中の流源を進取入 五〇七、四 後軍収入 一、八八四、四 後軍収入 一、八八四、四 一三五、九

二十二萬六千瀬 なほ本年大月甲 なは本年大月甲 高は二十四萬八子 高は二十四萬八子 一十二萬六千瀬 二十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬 一十二萬六千瀬

七月中

連魚市場市況

東拓今

西 4回对三 基定资币要文 \$10-01 TE

族のきさぬ/よろい 報日 査調



日九日

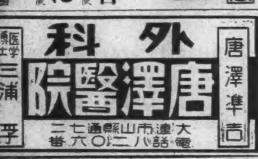
燕巡三町野吉市里大



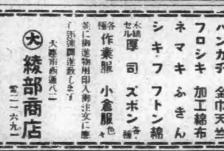
多綾部商店

フロシキ かい いっこう カル いっこう キャル いっこう かん いっこう

公才モシロイです! 上階下人人人の氾濫!







共 進 洋 行

肝油 製造販賣 種、魚粉、骨粉、蠣殻 種、魚粉、骨粉、蠣殻 にはとりゑさ

歷 化 器 疾 充 疾 同校本科出身



あ がシラー銭二原、サバ四銭七原浦 アワビ三千賞、 野 千六百貨、スズキー萬一千賞、グ 千七百賞、サバー製 洲エビ廿二銭見當で、入荷は總三 カレイ一萬三千賞、サバー

半期の

鐵道收入

定期隆合高 (紙、人)

明· 場 二七九 限

滿沒有株 六十八圓六十錢 水饭短期 大阪短期 大下短期 大下短期

験り乍ら デリ安

海村 高値 安健 大引 期近19510 19天道 15500 19510 出來高期近 八十七萬冊 今現物後場(単位接) 銀對金 豪門洋 金野洋 19520 11952 11952

産

8

美一大大学を対象を表現の表現である。 む笑微に遠永 温映ロトメ 巨彈

國間に横はる 不快な 上下に擴充し 先づ兩 上下に擴充し 先づ兩

状哲元、冬臓陽會見の結果素哈爾 (北平特電八日雲) 沙城における

問題解決の和平便法決定し、宋哲一宋の軍隊は宣化にお

を慰視しついある、解決の要點は

獨墺關係益々險惡

ドイツ義勇隊員の暴

机日軍の名義を取消

ドイツ政府に提出された同文道際に関し変殊限國政府から反映宣傳に関し変殊限國政府から

認し難い處での千渉をなの手渉をな

高橋藏相主

唱

二土鐵相絕對支持

鈴木總裁の入閣賛成

官に襲撃され其時一一ドイツ人がオー

ストリア補助を

直に逮捕した、ナ

泰岡通』定例開

新文午前十一時る

定例閣議

東京八日

たさ主張し三名のオー

右級様での食業の機様を料紙報告の食業の機様を料紙報告の食業の機様を料紙報告

を ・る等であるが、 繁紀 ・る等であるが、 繁紀

人閣理由

闡明必要

を長城の線に

不逞は馮ごて許さず

柴山中佐の通告

は無遠慮

ざるを知るに 足らん でで変に皇軍の 真面目に でで変に皇軍の 真面目に で変に皇軍の 真面目に で変に皇軍の 真面目に で変に皇軍の 真面目に

塩近くの主要地脈を出搬さて不選」に一掃と常殿能広線網を蹂躙さたは八日何麒然を訴問さけ滞軍は国 | 漆融等の指導せる共産系軍を速か出入日の東鉄を訴問さけ消軍は国 | 策動を審議してゐる選予解及び吉

宋軍、張家口接收

以墺行動の合理

性主張

第三國の手

渉を排す

馮軍の撤退を監視

陸軍當局特に公式聲明を發し

6精

轉向

印刷人 本村 武 盛 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 縣 本 憲 代 治 地畫一冊町圖公東市連大 社報日洲滿觀

關東軍、長城線

兩國間に横はる 快感情を一掃せよ へ歸還完了

東京特個人日襲 わが外務省は 東京特個人日襲 わが外務省は

接にしてが政府の無い

大津、青島の二市を經濟外交の中心さして北支那至禮さの電影關係を衛港積極的 對支外交に轉換することに決定し、これがためには親日態度に続ける北震地談と様でないさいふ見解をさり、殊に宋子、米たが、その後支那の流出運動は依然さして終線せず 國民政府は實質的に 統一米たが、その後支那の流出運動は依然さして終線せず 國民政府は實質的に 統一

那金體この電影關係な常識する方策をのには親日態度に傾ける 北支那と

の紛争

佛政府重視

我通牒を待

0

九島嶼先占

強期せざるべからざ

統一政權と

へを經濟外交中心に

の經濟關係を

了を機とし八日公式に左の聲明を發した。「東京八日發國通」陸軍では關東軍部隊の長城線內復歸完

貢献せんことを 切望 し仍つて以て 世界全 型の和平確立に 精進 型の和平確立に 精進

乱し或は本協定の精 ち、関東軍は今正にその辞 を養かし その治安を を脅かし その治安を を脅かし その治安を

神に 悖るが如きものれよりすると 又如何なる時機 方法手段たるとを問はず 何等假の用意と 決心を有するののの用意と 決心を有する

の責任か貧び抗日軍の名義が取り、宋哲元は繁哈闡において軍事 馮玉祥の居所は張家口以南

支那官民を警策す

り開始せ 人演習御統監 艦比叡に召されて ◆八日宮內省發表

り發表された『寫真d內容歷出報』 され親しく御統監遊される旨八 智第二期に入り愈々戰機熟した 智第二期に入り愈々戰機熟した 智第二期に入り愈々戰機熟した

以下關係各部隊に優優なる御沙汰な賜る事と 資施監部及び關東防衛司会部に 個差遣あらせ 京都監部及び開東防衛司会部に 個差遣あらせ の間に是くも町尻侍徹武官な陸軍士官 原東防李渡替の東大性を関し合され

ので十六日御

|沙汰賜る | 皇陛下には明九日より

防空演習 八日正午開始

第五千を動造して行はれる我國本 情有の關東防空大震智は關係各部 で審された中込陸軍士管敷校内の な審された中込陸軍士管敷校内の で審された中込陸軍士管敷校内の 守れ」鵬東「帯一府四縣の官民一

地層を記る ながフランスが未測能少数支那人漁大以外産性者も無い同島奥な郷人漁村をは着も無い同島奥な郷者人漁村のここに何等か反野なも爲ささる。 農林豫算 一億八千萬圓

かくてゐる

る実であったが鎌備金及び増一百萬圏本年度は一億四千九百 り財政は金敷的に原管である。 東によって公僚養行の要なき、 ない。

海軍側公刊狀況報告

菱刈大將

海相、首相ご懇談

ナチは飽まで對外

【東京八日養園通】大角海根は八 送別午後舎が 首相・能で 関かれた新鵬東 た、菱刈大郷、谷大原館等事官、 事司令官菱刈大郷の送別食終了後 今間語官を主義に各関僚等出電午 事司令官菱刈大郷の送別食終了後 今間語官を主義に各関僚等出電午 等の公判決況に就き報告の上時局。 会に、 一五事件海軍順被 髪を共にし懇談が安へ午後二時被 等の公判決況に就き報告の上時局。

畑 八日東京驛發

首相官邸で 『東京八日養國通』八日正午首相 野は八日午後一地東京縣数下聯級 「電路に新聞東軍司令官変別大將の「由赴任の途に取いた」 送別午餐會

綜

「換算」より「評價 北鐵讓渡中間會商

大株取引所で決定

ブロツク完成にハル長官活躍

リカ會議に出るはラテン、

せしめて

第問題には機化や評価問題で終始 するものさ像想さる 滿鐵株取引

行

完里重

日本側出席せず

は、 それに御答へするのは私達醫學者の養 を対に集めて「日光浴と治病問答」との二冊を十分執 を対に集めて「日光浴と治病問答」との二冊を十分執 を対に集めて「日光浴と治病問答」との二冊を十分執 ではまめて「日光浴と治病問答」第一 を対に集めて「日光浴と治病問答」第一 を対に集めるのではる。

明九日以後願東一帯に敵の空襲明九日以後願東一帯に布告された。同時に総監部からは左のまへた。同時に総監部からは左の 滋裝幀 四六判百六十頁 定價金參拾錢 四六判百六十頁 0 •

里話タスキノ

滋裝幀 四六判百六十頁 定價金參拾錢 里話キンギラ 四六判百六十頁 定價金参拾錢

がな童話かぜの しら

がな。童活うさぎのいうびん濱田 廣 介著 四六判百六十頁 定價金參拾錢 **难漫文漫畫 四 六 判 百 頁 定價金四拾錢**

漫

泰雄漫文漫畫 四六 判百頁 定價金四拾錢 4

四六判百頁

定價金四拾錢

津田 千秋編 判 定價 金臺圓

す日たのた と敷時日な 今と、敷ら 日が今とば

醫學博士 正木不如丘著 四六判 *

次概容

聚餐所長 正木不如丘著 四六判 定價金九拾錢

が関首脳者の観点になほ多くの報 さ何人にも明確である。即ちその を調自動が不順を含むのみならず を記しまれている。

で後等が脱寒的が寒さ見なしてる。

変して他日の収穫を のる、一般社會は財閥の

動態度を以て之に臨みその

新情勢に應じ

本が間で、共同事務所は十月一日 を活動して、 をが開して、 をが開して、 をが開して、 をが開して、 をがでして、 をができる。 をがでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい

派州國産業階の

デー 臨席の3十二日午後四時半妻・一四日大連に於て舉行される國語。歌長小城拳談その御臘東京拳隊は

北平事務所の改革

滿鮮產業視察園

【新京電話】内地架軸組の意味大

齋藤大佐視察

氏(滿觀經濟調查會係

勝本中佐の一行は熱声省視察の

けふ、

で來連

政治を行び、經濟を統制

にあらざれば、

に附議決定な見た。この結果職闘する根本方針は八日の軍役會 『「5 農本方針は八日の重役会 経験遺移管後の職制及び人事

は未定で鑑道部よりは課長し、二は未定で鑑道部よりは課業員会部である本局職員が研密数拠出すべくを誘致よりは現業員会部である。

く庶物課長さんではけ らなかつたもの 月

はび工務の四課を設けることになったが、一切直標を設けることになった父人事においては朝鮮機 選より様じて来た場託療機固氏が 選より様じて来た場託療機固氏が

はかれてから惚れ込んでその にはかれてから惚れ込んでその にはかれてから惚れ込んでその にはかれてから惚れ込んでその ではかれてから惚れ込んでその

協定廢棄は

滿實業懇談會

十五日より大連に開

不誠意の酬いだ

村上滿鐵理事の談

剛復果が軍部さの交渉にも常い

機会さらて氏の男熊赴任は心あ

こさは氏の質力が現すに最適の地位にある率天事務所に載じた

「東京八日登岡道」 日本、一章、三変石海、ライジングサン、 東京八日登岡道」 日本、小倉石

に於ける業界の混亂な意識した結 であるとのたが働工物機局では協定機動後 性側で協定機動を協定と

麻袋變らず

綿糸

奥地市

1

年

和

立関の精神で含ずからである。例故であるか。満洲國が王道を

米洋精神に目覚めて之れにより

層が浦洲圏の創立を援助する歴を加い可き點である。抑し

れない。是れ晋人の大に

北鮮清津に設置

新鐵道管理局

松方露油輸入

果然業界に波瀾

ガソリン六社協定は去る六月末をガソリン六社協定は去る六月末を

愈々松方露海輸入問題に乗出

しては新協定の成立を待ち

る三井物産食社の間に於ける所謂を対した。

むる事でなり新院定家な提出した果七月下旬に至り協定な継續せし

職制人事關係の根本方針決定

局長は嘱託齋藤固氏

車なかけんさするのである。

ら歐米の對支援助なるものも、

う事も考へられる。併しなが

持ち方さ、實際のやり方次第で可きである。之れは當方の心の

困難ではあるまい。

漢の親日ならしむる方策を逃ず、地るやうに、嘘から出た親日な

をがよい。而して 無確的ならしむ可く 方策な 逃ず

奉天事務所長古川氏

大流高級におよび長楽級にの映画油 世間点が対するが北端級道秒節時間に 東国を演奏が行うでも大きな語をに関して 特力で被しいさいなでは 特力で被しいさいなですから で見って来たさしてもこれまで十数回 に亘つて突形をした結果があの に亘つて来たさしてもこれまで十数回 であこさはもう出来ない するこさはもう出来ない するこさはもう出来ない がは、然も北鮮級道に であるからこちら から人が行くさしても終めて少 がに止まる答だ、北鮮級道の連 がに止まる答だ、北鮮級道の連 がはない。 がは、 がは、 がいまいない。 がは、 がいまない。 がは、 がいまない。 がは、 がいまない。 がいない。 がいないない。 がいない。 がいないない。 がいない。 がいないない。 がいない。 がいない。 がいない。 がいない。 がいない。

李督辦訪問

金井所長の

質楽雨總長、小野して浦洲側と

連豫定

小磯參謀長來

關東州公學校教諭

会議所代表は東 会議所代表は東 会議がいると を始めても を始めても を記される。

等の変説がラデオで内地へも放送 一等表別には、小線を謀長、林徳載 一等表別には、小線を謀長、林徳載

陸軍一等主計

工業、五、資源、六、

件。之れによりて日浦支の結合 中頃共産黨さ合流して東洋精神でして考案されたのであるが、 の揺断を調はんさす 共産黨を排斥して後

次長も内定

である。また氏は現在経済部である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。また氏は現在経過である。

日の暗殺動師で決定を見たが同常 日の暗殺動師で決定を見たが同常 にも大長を置くことに決定し 環長が投稿方面の職僚上無業方面 がち適定者を物色の結果現案支配 かち適定者を物色の結果現案支配 かち適定者を物色の結果現案支配 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日 なま古川氏の大長就伝は十月一日

事 古川達四郎

機道部動務を命す 機道部庶務課長を命す 機道部庶務課長を命す 機道部庶務課長を命す

流域北平事務所長より

である数多の問題を含んであるがまで約一時間に重って事務報告を をいっていた。 である数多の問題を含んである。 である数多の問題を含んである。 である数多の問題を含んである。 である数多の問題を含んである。 である数多の問題を含んである。 である数多の問題を含んである。 変の解決までなほ初一ケ月位は北東多所に於ける派 変の解決までなほ初一ケ月位は北東多所に所用あり有事務報告を をいっていた。 をいった。 をい。 をいった。 をいった。 をいる。 をい。 をいる。 を とたが氏は北平事務所に於ける 東で約一時間に重って事務報告を

九

的思想の根据の上に立つにより

大財閥は惑ふ

東京支社

凡を政治でも經濟で

社にて林忠雄に面食、午後三時半社にて林忠雄の長平丸にて来速、午後三時半

石井前事務所長來連 も単に情報機関さるでの仕事だけらか出来なかつたが今後はドシーへ仕事をやれる、黄郛が今南方に行つてあが河北に於ける軍事、外交の全種な自己のために握るためだ、日本軍部も停職協定の主旨によって黄郛の立場を援助するから貨郭がて来れば形勢は良くなり益々将来朝待すべきものくなり益々将来朝待すべきものがあらう

の ▲副喇長 編の子東子本綿主馬尾 生左衛門、蘭貴城文堂新光社々 生左衛門、蘭貴城文堂新光社々 生左衛門、蘭貴城文堂新光社々 行のそとよう5 一種の課定であるが土戸際長以下一 すりい丸に搭乗いい出数六日神戸出戦のこ

とりの除来を至當さしてゐる、又 内外の帰続は更に負擔力ある時間

日附左記の通り乗令美味

電士と無環することになってある に一房治安の職保公期する第一般 の入學試験を単

最適の肝臓引肉でございま

画

界各國酒類

止金銀行總會 警官學校學生募集 割据道

大道原に動して、ドイツ政府反
してにく、第三國から干渉して
いますまい 全景息の荒い事料し
が続、張遠國旅で、美國諸倫脈
が新、張遠國旅で、美國諸倫脈
がある。

の治安脈を脈合される ◆ 段 間保証を トラー

the Taste

易支那語交曲 本各地名産 初







一、三九十



美俚 [三日半分卷圖 十三日分五團

★棚にて水平の属者と数点ため特別店になった 能り関係者と数点ため特別店になった 能り関係者と数点ため特別店になった だのみにても其数質に一下軒を超過し て四ります。

ナイセルは 南高速度素効の保証付治淋管効果であ 東高速度素効の保証付治淋管効果であ 東高速度素効の保証付治淋管効果であ りまず

当安全、最適速度に治淋の 動安全、最適速度に治淋の

淋病 は

東新潟保合

色で新の

ないでせうかと、質量素組合と たら流して こてくれば、正に質量

常物を思い切って からがら 質芝

(版內市)

れな説いた。元來東洋な歐米のしつ、ある實情は、否人既に之しつ、ある實情は、否人既に之

るのが、歐米人の傳統的對力、經濟力の下に包含せん

(=)

支那の歐米化

東洋精神忘却

製機さして、無謀な抗日運動を都の或る者が、日支停戦協定を支那に於て、軍閥官僚乃至高

舞さぬ事になった。

漢の自覚ではあるまど

社

說

動きかければならねか。此の貼ば質に大に考量で可き問題である。

出るものでない事を承知してゐ

のも少くはないのである。

民なして、東洋精神による政治 可らずさ思ばれても、多数の良若し又官僚軍閥の輩が到底度す

快な性格は庶務課長さしても存

◆金の工庫がつ

大分 ならない、

る可く、且つ日本の援助が信頼

から、氏は海井が経験とのが天事が所行されてある程で氏の心臓さしても触り難らくはないからまでいれてもり、また一部では左連でないからまでいはれてるる程で氏の心臓さしても触り難らくはないから知れてもに海井が兵事氏の珍しないない。氏は海井が兵事氏の砂球を

つき安い利子で も根拠さいふ

の管車をもつて機裁の良いの

物質は機勢を鞭け

◆銀行の定期預金が(満洲で)

質屈のみが月五分さいふのはご

たいいくら世

斯· 第位十錢)

で現在の様なきたない色で新の一にする事は出来ねものだらう

市

當市强保合

最新東

夏向きの漬物

味噌漬の味淋煮

おいしい遺物でござ

から頂いた味噌溜などで暖からく

大概を綴じ二つに割りか日から浦 ます、別に晒布の数を作り、よく先の繋だけを出来るだけ郷に建か一等子、牛蒡、なた記等をよく読ひ先つ繋だけを出来るだけ郷に建か一等子、牛蒡、なた記等をよく読ひ先う繋だけを出来るだけ郷に建か一等子、牛蒡、なた記等をよく読ひをしておきました。

婦婦招待

し鼠線を見めてすつく

されいにされて

ボ ます、別に睡心の数か作り、よく 場外の質のほかはそれぞれ細かに 切り気に上げて水氣を切つておき います、別に睡心の数を作り、よく

食慾の進む

の保他のため澤山巻養を購つて 切りをパラリン接り込むたお電観を満へて食慾かそとり の底にパラーーと腫を繋が進みませぬが、あつさりさ の底にパラーーと腫を察けるな響けるな響い目が続いてさかく に載に切つておきます。

一句の態んだものを詰め込み膿を振っ

料が出て来たら懸石なのせて最

大根の即席演

方の端だけ切り落し、中質な

きうりの鐵砲漬

キャベツの紫蘇漬

シカゴ博の

人氣者

イオレクダ・ヴィエラ(歌はシカゴ博のハワイデーにごらんの強り出演、シカゴ湖畔をワイキキの置て見て彼女得意のフラ・ダンスをやリヤンキー連からヤンヤの喝采を受けました。 からヤンヤの喝采を受けました。

してこんな人情の

能った軟徒

(答) 私たちは



米國の少年代表は語る

日本人はほんとに 情に厚い國民だ

歸つて米人にこれを諒解させる お金を貯めて又來る

した、では旅行中失望した事は した、では旅行中失望した本は を選らたいさ決心してぬます を選らたいさ決心してぬます 見撃したいここが十二分にでき

の全就な眺めたのち午後は屋ケ浦ホテルに赴き日曜の午後

を代表して挟よく次の機に

日敷であちこちご転々して行くなかつたここです、こかく短い す、でも今度お金な貯めてもうってもそれが叶はなかった事で つき留まつて研究したいしき思

保田製版

があります、しかし満洲の家庭は 館側が非常な手が の田舎なごさ違って割合に生ります。しかしま 敷型されないさいふ事 非常な手敷をかける割

されて見ますさ世間の断書館に對 ありませんが、今度この通り明示 佐事する私共は一層

家庭讀書子

てるます

なものが欲し

建築實務者、獨學者 に良き指導者 が、本講義録の十四册であります。

●頁餘百二●

改訂增補

黎明の滿洲國

〇・送料三

樂土建設に!!

置書館令が公布 る當事者

間と四歳の男子、俗にい 三ツ口で發音 が大變不自由 家庭 費用は相當からる が うか (心配性) 口薔薇製ですか

の部分を総合せるのですが

泥のしみ取り あら百個見當でせう、放回倒な手術ですから費用 で喩天の日でも歸宅

ります、ダ立にでも

第2人記事司·ブラロ★一万研三の

內容見本無代送呈 申込所 帝國工業教育會東京市四谷區大番町十番地

選挙と顔料

●十四冊一ヶ年修了

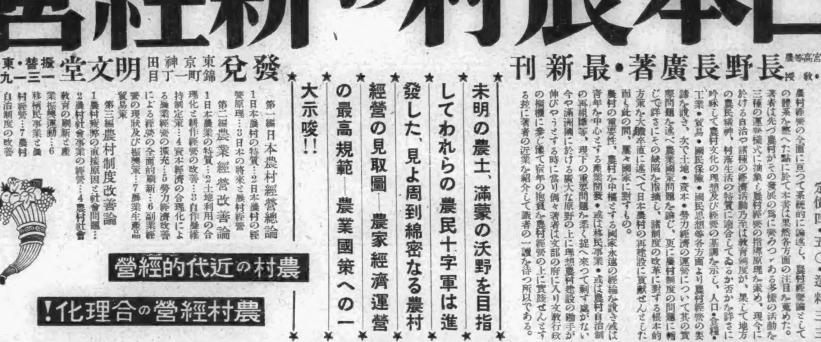
用的な建築講義録と ものであります。 る、平易であつて實 五季博士 佐藤功一工學博士 佐藤功一

は悉く斯界の事門大 最も特色とする所で 標に編纂されてあり とし、直ちに役立つ 講義は平易親切を旨

家が執筆せられてあ

捕獣、雛型圖面の豊











當口 警口時局委員會主備

出來るさ云ふので総ち態夢者殺到行共五制引の半概で有利に見物が

早奉野球戦

日大 連張午 後九 時三十分時十分(三〇四列軍)、勝り、

日

大石橋 故關東軍司令官

事處に於ては管内海域、衛口、電 年の三颗公素景事官及際映像と連 年の三颗公素景事官及際映像と連 大個二十級、大石樹より七國十銭 大個二十級、大石樹より七國十銭

兵分隊長、梅口鄉軍分會長滿洲國兵分隊長、梅口鄉軍分會長、大畑憲

執行された鬱卵者の主なる人は武と保る放武脈元帥地艦祭は七日午

奉天蹴球クラブ 組織に決定

大 たので左記日時により野犬グラウンド なった、同蛇の土は鶴つて参加さ ここであるが、大連、新京その他が表示の職者を行ふここに 智希製者にはコーチをするさいふ なった、同蛇の土は鶴つて参加さ ここであるが、大連、新京その他 なった、同蛇の土は鶴つて参加さ ここであるが、大連、新京その他 なった、同蛇の土は鶴つて参加さ ここであるが、大連、新京その他 からの観音者も髪加する筈 からの観音者も髪加する筈 九日第一回の練習

▲ 乙班八月十三日五勝店職務午前 七時十分(三〇四列車)、 贈りは 十四日大連賽 午後 四時 五十分

◆集合場所は往瓦房店職、復大連 本申込は八月十二日午前中迄 本申込場所 瓦房店職事集保(電 話七番) 見物團 人石橋の滿博 西南區長、商務會長 授 復縣教育局、深草商店、

いたので所需事務の整備に成 人員発度も実務の整備に成 人員発度も実務の整備に成 人員発度も実施政局は局長以 のこさでせう。しかと安東等漢 は柄鮮側さの関係もカリ今直ぐ は柄鮮側さの関係もカリ今直ぐ は柄鮮側さの関係もカリ今直ぐ 井戸川事務官語る

水路調査で航運業

呱嶺義勇團

国の野

而の際にて野寮生活を行つた(富貴は磐火を置んで開始 かる事さなつた。その第一班は同僚主事が下氏及山下中 ののでは見類休暇を捜査し機関・自然

記念章贈る

と時間後機動では記憶な概念へ ために指駆せる無調を飛膨底に動 ために指駆せる無調を飛膨底に動

早く實現したい 安東に交通部開設で

「無事」 か新京松天等の日浦大手筋に株式 の設立に就ては目下大阪町大郎氏 の設立に就ては目下大阪町大郎氏 の設立に就ては目下大阪町大郎氏

釀造會社

東東中で終に崇洲國際旅園徐標東 東倉殿、閣城南、徐宗天省官樂廳 東倉殿、閣城南、徐宗天省官樂廳

郎中原神光清有志其他の大手

大日本電醫學

際立命館大

東門學部(夜) 結構 那三年 東門學部(夜) 結構 那三年 本年

水路の測定を

引売決定な見たので近く愈々資本

(東大) 四日午前十時半頭工業に 東二郎岬所のストーアの煙突取り 東二郎岬所のストーアの煙突取り 作業中即死 故元帥を送るの日

脱風は残方の不注意によるものでた外の動車には被害はなかった。

一、治安恢復狀況に載いて=特勢 ・ 一、治安恢復狀況に載いて=特勢

のでその精神的効果甚大なる

るものである

鷄冠山

營口軍慘敗

對遼陽軟球戰

れてゐる

方面の無端く

(産場) 軟球の常験遺跡に挑戦

在滿市民の遙拜

各地の官民各團體参集して

七日莊嚴に擧式

滿博見物團組織 瓦房店申込殺到

資源調查團

陸上競技會に出場

観り

軍術軍の乗機を繋明せるため滿実 軍術軍の乗機を繋明せるため滿実 車物軍の乗機を繋明せるため滿実

経練習を織け

行ふさ

谷口校長退院

小學校庭に於て滿宮麻草の決戦を軍不戦一勝さら九日午後四時より

に大石橋 まる五月大石 地所長さして速陽におい に大石橋 まる五月大石

を食職に列席後せ

個れその儘令日まで速陽

毛深

競技例會

日の陸上 選手

(1881) 全級線野球リーグ戦は清

とても

中田道周神脉外市户神社会式株造製剤虫驱局長

よくきく

滿實軍決戰

九日に舉行

大体院会の見歌と九日総照殿跡なった大体院会の見歌と九日総照殿跡なった。

四平街

(40) 終日駅公里を大地教育開展を 教育局駅公立里校大地教育開保者

脱を開始し美天下

で機既午後五時二十分終了した

透同日午後四時から白

塔グラウ

者の滿博見學 營口教育關係

〈熊龍された規模の織大な満博は 午後十時系天養職時列転仕立にて 「五島店」大連百製山下に親々し 一十名を報事監員引撃と來る十四日 甲班は十三日に出發 約八里の地監修を河に到着二十八 を職一行は二十七日標樹林子東南 日午後七時火皮溝金織に到着した日午後七時火皮溝金織に到着した

信義で位牌に続きれ水へに眠れる

日四頭球 石橋熊事處の指揮する大石橋線線 会会手間の からに いっこう かい 単校 同族指導場に 集合し 伊藤 神宮司祭の下に 盛大に して 再販な の 条乗式 か 果有した (第項は 皆日 の 条乗) の 条乗)

馬車衝突し

乘客負傷

清められた五房店神社境内に

遙拜式

【奉大】四日午後三時頃

故武藤元帥

再び色溶河に勝来。一同は標樹林 子に到着した。一行は過穀の陰雨 ご洪水のため進速意の如くならす 二十五日は荒日漢子附近の木簑河

中である、谷口校長師花の報を開きたる数へ見は治し悲父を犯し

が如く体験中にも拘らず驟頭を埋めた

接合十回に及び 遂にドロンゲーム 相撲順一行十一名は七日親来窓、戦湍遠征の途にある招大

天相撲

海鳳安東へ

・ では200事件取調べの為め七日 原は200事件取調べの為め七日 の事件取調べの為め七日

が大人職により年後四時半國際職場 を別の下に早大光及で際からし、 を別の下に早大光及で際からし、 を別の下に早大光及で解からし、 次すさ見えたが早大軍よく 微戦後 ・手者原又率側の性種を封じ八回に ・手者原又率側の性種を封じ八回に ・ をに延長戦に入るも事色を ・ とに延長戦に入るも事色を ・ といった。 天草さ新規相響飲合を懸行した 四時から泰天署土儀において金添 棚脈池艇長 のは、 原に向った 東に向った

鐵嶺附屬地龍首山間

自動車道路開拓工事

上式を擧行

トテモヨクトレル

卵じ山上において遊所長を始め日浦官民 の鎌宮にかりている。 新男の観文字、金色の影響な字かで 本郷は唯一式板七分位の天保後院 で赤線地に続いを変える高級を配し で赤線地に続いを変える高級を配し で赤線地に続いを変える高級を配し で赤線地に続いを変える高級を配し 逆へ駆戯に配付する

高級(この)では、一般の演練長男金 自動車に轢る

に電像を貫い浦線 り 吹客手 東の前方を検切らんさと有前標部 東の前方を検切らんさと有前標部 はいって進行中の東 春町交叉筋に於て抗極無阻職より温状(この)は四日午後八時半頭西一 撫順紹興酒

特專 受債金一圓二十錢(宣傳中ハ・六十錢) 一生安心ナ新職業」(規則進星) N 他デ経對學で得ナイ 名古

電療術

毛深は男女の恥です 脱毛クリー 男女師、手、足 等其他 要が中のムダモをキット院 (一名剃刀イラズ) 美品部 本校本

剤の特徴は

特製リペールは現代治洲栗中効の最も連門さして内地は勿論潜海外諸関に引 を拡大なる好評を博しつ、あり特製リペールた内服すれば生理的作用により強に 動物膜より吸收され時能内に入つで強力 動物膜より吸收され時能内に入つで強力 動が関性の原さ化し次原時激前作用を行ひ を重合の影響を展示型期より自ら央決な を紹介に一種す、その集効の説明に返に 千萬百な費すよりも多くの服業者の質話 者くは飲日間の試服に由って事實を知る れる。

す因で「うみ」去り痛み速く消散す道の淋菌に作用し放尿と共に排泄内服敷 時間後に青き尿を出し尿

一、服薬型 朝尿は藍色に變む 型さりベール臭を放つて排 型す同時に整へ難さ快蔵を 型は、数日後にはその喜び 質點に達す。 でな無量の淋毒歯はこの語が に放出してしまふ故に煩め に放出してしまふ故に煩め に放出してしまふ故に煩は しき又危險多さ自家尿道洗 しき又危險多さ自家尿道洗 しき又危險多さ自家尿道洗

一、特製リペールの楽效を確 質に知るには服薬前さ服薬 を加量が減び行く現象を うて黴菌が減び行く現象を うて黴菌が減び行く現象を うて黴菌が減び行く現象を

ん病も男子で同

る。尿道渦溢の憑るべき弊害の實例二三次を中りれがる。さりしてカンさ徒以下解析に懈まされた人は必ず一度は尿液流 洗滌の危險

一、尿道より分態する膜を逆に尿道の臭った。 一、尿道より分態する膜を逆に尿道の臭った。 一、尿道より分態する膜を連れた機と忽ち寒、丸炎を起して悪しくれいれてゐるから鎖で剥す様に痛む。その上更に薬物を維入して「層の刺激を果へる。それがなり、甚だしきに茎つて以前より刺しくなり、甚だしきに茎つて以前より刺しくなり、甚だしきに茎つて以前より刺しくなり、甚だしきに茎つて以前より刺しくなり、甚だしきに茎つて以前より刺しくなり、甚だしきに茎つて皮膚を振うという。

集價 五 日 二國一十二日 五

内地海外到る嵐の楽店にあり ** 竹村製劑 大阪市東區南久大郎町二 又男女を間はす入學を許可と既然 に迎るべして のでする為め年齢に制限を加へす 校は八月下側万至九月上 のでする。

金普間バス試乘記

大和尙山の雄姿を前に

線滴る處女コース突破

金州支局發

無道のシボレーバスで四十七杯 は一株の感味を投げ付け無意識のの悪な無な試みた | 一本の | 一本の

營口の民衆學校

近く開校に決定

男女年齢を問はず採用

李興賦の

蠢動類り

校な開設し間島に就學し

さして宏く教育の書及を語るを世 にては教育の一般語書及を語るを世 的な以て市内五ヶ所に夜間民衆製 にでは教育の一般語書及を語る世 にでは教育の一般語書及を語る世 にでは教育の一般語書及を語る世 にでは教育の一般語書及を語る世 にでは教育の一般語書及を語る世 にでは教育の一般語書及を語る世 に、原學務林長が辨誠と教師は霊 に、原學務林長が辨述と教師は霊

(報当) 海蜒脈峡域に出鱗中であった映山光峰脈峡域に出鱗中であ

遂に燒野に化す

帯を

大平匪火煙にまぎれ

・土頂子方面に逃走

代し 効無く二日 午後三 時頭別揚 は何時になく戦を渡し日満軍の討 は何時になく戦を渡し日満軍の討 は何時になく戦を渡し日満軍の討 追悼會の

「開展」 開原縣等四分総数の経験ではま月十九日管内巡邏中 日間一般に縦翼せらむるさい。 有権者名簿な作成中であるが、有権者名簿な作成中であるが、 日本日本でに完成して入日本日本日本日本日本日本日本日本 叔父を訪ね

同情を惹く氣の毒な境遇と 同情を寄する感ずべき警官

十五少年一人旅

華やかに開く

ポーツの花

鳳凰城の體育協會

六日發會式を舉

せし大平師称三百名 李泉殿は最近東京より寄山に移言教統和密峰北方地 瀧一帯に蝦磨中の元教園軍参談

は之が逮捕方者党中である機業を敢行とつい有り、目

海寛を撃退

本年四月三日午後三時五十九分 本年四月三日午後三時五十九分

昔乍らの洋燈 新臺子附近の送電に

この不幸に塗つた高義は兄弟、親 成なく全く一人ポッチで瀕に暴れ でゐたが母親の塵絵に際し 「高義やわしはもう生きられぬ

の下で文化生活の類分な満喫して を終めしたので五日から送電を開始 なかつた配存山、得勝識、平原密 なかつた配存山、得勝識、平原密 の各財際地を結め沙垣子や附原地 の各財際地を結め沙垣子や附原地 の各財際地を結め沙垣子や附原地 る、限に新送電脈域の監察観に現 に大々的に実際して配換を製しましてる は大々的に実際して配換を動態す で文化生活の類分な満喫して に大々的に実際して配換を動態す で文化生活の類分な満喫して る等であるすが秋季さもなれ に大々的に実際して配換を動態す でで文化生活の類分な満喫して る等であるすが秋季さもなれ 皮肉をみせた珍現象

確のあるこ

TRANS 日本社長徳川 ない用務のまだであった

己むな得

德川圀順公

川圏順公以下調賞、智力になったので代理され

は劑製任養松香田有

供心に男を

誰でも出

金金金金金大九

満

日案内

簡閱點

大廣場を完成し

八公園を設置

陸上大グラウンドを拵へる

鞍山の都市計畫案

本願寺の小火

がて執行するにつき職が関内の太 呼ば九日午前七時半上

新葉や新式

教見の療法

三江好逃走

堂内面の間より出火し内強行修其 は六日午後十一時四十分頭面寺本 は六日午後十一時四十分頭面寺本 属マッチの敷敷

営口を荒した 强盗捕はる 營口市警察の大手柄

體毒と淋病の併設

を実が多い。 春気の多い者が淋漓の人には「かさ泉、春気の人には「かさ泉、春気の人には「かさ泉、春気の

横肩の美のみでは酒らない。 を記して他があれば、短い では、まなくなるが、 一般に単純な水漬なり、水漬

有權者現

をからしてある。 どんな大・

は無効なものである。故には無効なものである。故に 有効なれば帯がも減じ、無 り、履も止り、を挟の目的 り、履も止り、を挟の目的

女中 十歳まで、八歳より二十歳まで、八歳より二十歳まで、八歳より二十七、八歳より二十七、八歳より二十歳

女女 本

日底町三浦屋

登衣 素 郷徳用

品毒胃

古木

海町110 女 光 源町入御報参上

地方季

員选舉

「護口」・・・

「大人婦人」・の世を送りんさ大それ

「護口」・・・

「大人婦人」・の世を送りんさ大それ

「護口」・・・

「大人婦人」・の世を送りんさ大それ

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りんさ大きれ

「大人婦人」・の世を送りんさ大きれ

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りんさ大きれ

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・の世を送りた。

「大人婦人」・「大人婦人人人人人母」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人婦人」・「大人母」・「大人婦人」・「大人母」 者たるの資格を失

東有出ドラッグの影響に言いないのである。 東を許さないのである。

成水安橋道路清瀬並

協会の英同治艦により

治

智字

サにギ葉

有田舎松監製の文件をおります。

て、何等制作用も起さず、血液や 他に迷ふことなく本則を服用あれて、何等制作用も起さず、血液や に無条消化し治癒の目的を逆すの療の効果を動はし、一類三類の 全に腫瘍消化し治癒の目的を逆する機関である。 した かん 大き できる という できない かいが しょう という ことなく 本別を服用あれて、何等制作用も起さず、血液・できる。 ソは切らずに治る

美間

ギン

十二、 大連半乳株式食社を四五三七章 十二、 アイスクリーム ※別枚線 電析大一三四番 ※別枚線 電析大一三四番

有田ドラッグ

井、小石原の諸氏は

【奉天】大東文化學

ΔΔΔ 中古 自動車 高級 下衛開解良率設備及 大連須原町一八角 加 を 員用窓大連篠脂町九五 で の密数十巻より三巻 の密数十巻より三巻 クサ 政権等の特別 ・大連即動機技士者局配セ八大二 ・大連即動機技士者局配セ八大二 ・大連即動機技士者局配セ八大二 ・大連をプラルの出現 ・大連をプラルの出現 黄印 日本橋標・電話三五八四年橋有男女支兆服の準備有

大連市総代町五番地 ・ 電話七七一四 部長年 ・ 電話七七一四 部長 ・ 電話である。 ・ 電話では、 ・ でまるでは、 ・ できるでは、 ・ できるでは 治療が認の方は を請大大八八番へ を請大大八八番へ を持てフサージがは は

任意 目

信開

强 保官確実

●情馬上権行 瀬山東 八月廿三日 代 郷 店 大阪商船株式大 連支店 電館四二三七番 電館四二三七番 電館四二三七番 電路四二三七番

川日清汽船敷出

新根とは貨物連絡取扱金銭 対称教育所入連市伊勢町) が不大連市伊勢町) が不教育所入連市伊勢町) が不大連市伊勢町) では、図紙間が大連市伊勢町) では、図紙間が大連市伊勢町)

国阿波共同汽船

нинаннани

三近海郵船

日極町たじまや電大六〇一番一古道具高値質入

大六元司

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 横 演 行

● 八月十三日

東 海 丸 八月十三日

東 海 丸 八月十三日

東 海 丸 八月十三日

東 海 丸 八月十二日

東 海 東 田 県 所 衛四〇八九・

新 京 田 県 所 衛四〇八九・

新 京 田 県 所 衛四〇八九・

大学 (大学) 東京 (大学) 東

神戸(大阪)行

中的十一時一等馬丸、八月十三日中的十一時一等馬丸、八月十三日年 東 行 天瀬丸 合士區上院 東 行 天瀬丸 合士區上院 東 行 天瀬丸 合土區上院 東 元 八月七日早期 山 東 丸 八月七日早期 九 九 八月七日早期 九 九 八月七日早期 九 九 八月七日早期 1 九 八月七日 1 九 八月十日 1 九 八月 1 九 八

日沒となり中止

けふ七回裏より續行

州護士會入會の

案を増補改訂、

日間満博内に軍用人共進會を製た準備改訂、来る二十六、上

陳章の件を説明可決、座長に着月 陳章の件を説明可決、座長に着月

東京地下足役

青柳氏入會問題は更に調査

きのふの總會で決定

きのふの滿博の盛況

経開放が人氣に接じ相。微熱館の捨鬼一座も

大連にて開催中の浦州博覧会を見

チュールな態度を持載しつゝあり 思たいきに自然への恋人に創造していたいないない。

熊楽劇長夫人は八日はさにて日下

畵伯展覽會

佐々貴義雄

城式殺省長夫人

岩瀬切拔けるか

海博総走記

念電即死 (新京電話) 五章

外だ」さ一心不能に驚らぬや連れの一萬日を報むさは以て

〇条滿有名業店販賣

流不の出雲の熊梯り

脱鍵を興へた。少熱の後十時から 遊戲場 營業を開始

人)がある

くして近く常行を掘へて有限

たんご

常陸屋東舗

の成名素者(ラグビーで有名な

電の電線を機能を表げる配表は縮く 海口型保安係の配可を得て出る六 北リ管果を機能した、場所は流 での電線を機能である。 まり管果を機能した、場所は流 で出る六 ささ、御職人既に総織して振識しての部の財職人が何か凝しるう

すの奥さん孝行さ来てゐるの。

古い墨が新らしくなる ミの若返り液

○経済上衛生上なくては OF なられナカノ液なられナカノ液 ◎轉宅の消毒 大連市但馬町 小 佐 問伊勢町四 **國際继續因了且** 衙西公卿即三二

○値か四銭で古掛が新しく なる。 〇日燥け變色を防ぐ

我等代表吹田に勝つ 百戰練磨の『東京俱樂部』 買業團晴れの

夕張川大洪水

兒童教育資料

ごし得難い物

館

創立總會軍用犬協會

満博の

『子供の國』に

抱否權あり

教育講習會

參加者三百餘名に上る

手門十五點を以て展覧会開

一日は八日午記憶第五回活 八日朝日小學校で

式はまづ常保委員水野大毎活味部

拓勢、文部兩大臣、滿洲画文教 新復舎長等の殿鞋、各方面かち の殿電披露、車備會長貴族院 養足優秀男群の接接、各方面かち の殿電披露、主備會長貴族院 養足優秀男群の挨拶

安

子られてゐる人 中一般から披 地さして認め

神外部學生に

ジョンヘイグウェスキー

接着口座大通二六一〇番電話一七〇番

GOLD LABEL

社會名音并進 STM的本版本自由表

今田家不幸

大連水上

▲川口祭治郎商店 東京中山本情演可参り一 東京中山本情演可参り一 に噴きの体息

池市田東 池田嘉

小兒科門醫院 强力殺菌內服藥

金三圓金 गंद

の中川工場の記述を

開催せんとす奮つて御参會を待せらる、を機會に左の方法を以今回縣會議長として縣參專會員四縣人 に生口ぐ

大具語にて資出中 博覧会養品館便り

寫の理論で實際」および代替等が

會員等 佐藤利一、木村人、秋出場選手 佐藤利一、木村人、秋

拔選地對 選鮮

八月十二日午後元時

CAPITAL

e!GARETTES

解されて

秦東洋行

のタスコ

新両切タバ ギャロタル





石鹼臭の無い高級洗石鹼

東京・兩國(日本橋區米澤町)

金十二錢

ツァルセル后颇

上物薄地物のお洗濯に毛織 毛絲 絹 レイヨン

絹。レイヨン

又:麻:等,

お勝手流し元用

よく洗へて

極少量で頗る清潔に成り

冷水でも

樂なり

素地を損めず

を損めず 縮めず 义臭石鹼分を残さす 濯ぎは

氣を後襲する憂いがありません

捌 文具店。染料店。罐詰食料膏 藥店。化粧品店。小間物店

最寄に無き時に本舗より直送

下よう。東京市内は早速配達 (送料不要)。郵券代用三側以 普通の洗濯石鹸程度です 値段に

値段は又

教して居ります 松坂屋・三越・白木屋(小り等)たを特操品として大販賞 松坂屋・三越・白木屋(小り等)下記有名百貨店でも各十東京。ほてい屋・高島屋・松屋

リミッワ棚

總べて糊づけは

洗漉用ミツワ糊

品質は優秀第一で

容量は質に幾層倍

梶田小兒科醫院 TE°ILIZ 洋服 野店は喜んでサーダイス致します 最も合理的でありますのか は特徴下さいて仕立た ここても どこても 真白なカルピスを 眞黑な顔が すい吸つてる 誰に贈つても喜ばれる 凉しい味の滋强飲料! 市内 表別師 大津洋ル店 電市教養町澤セル(第二 三二三) 品、カピーコーヒー
対

(N)

卷

校け、送る

代理店

共济商

の局所治療と

社會式株造製スピルカ 遺襲

原田男首相訪問

うすりい丸

定廢棄通告を發す

滿洲交通界劃期的事

北鐵宛通告

烏鐵宛通告

運賃拂戻は無意味

北鐵ビ新協定成立絕望

東南行比率

長城以南

はけた目常でに、わざく、東京から、一度の目だつた。それは、ゲンスだ

り満足な効果を求めよう (油薬)下痢止の服用によ

除き腸胃の機能な

要である。

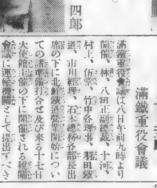
いてあた。

はもう背中にまで、汗をかいて最初の一踊りを踊つただけで

の關東軍

北鮮鐵道

連絡協議











内定だ。

永井氏の威想談



用京政府顧問

従来排日策動せる

に鑑み

職東職交害課長が決定を見たが右 本官さなり、その後代には御影池 本官さなり、その後代には御影池

對支武器



禁者の場合は二十五個でなつてゐるのであるから治療事態にが成立しきへすればの例にならひ留點風養事や遊驚に協定するここを討論するものご見られてゐる。師では禁職側の提出にかゝる二億金留、滿洲國側五千萬風ごの間に甚大なる態態あるに、滿洲國側大橋兩氏の私的交渉が開始せられて譲渡債格での他の條件をめぐる實質的、滿洲國側大橋兩氏の私的交渉が開始せられて譲渡債格での他の條件をめぐる實質的。 半の協定成立すれば 一張接近可能 ルニ〇一三一年度 17三字完立 天光 九元字完立 天光 九元字完立 四十三 二二章子決0 四17日 二二章子決0 四17日 八三一三二年度 後任に御影池氏 へ連民政署長の 永井氏は満洲國入り 南行 1、1 五元、0元 元七、2) 合計 1、000、七元 ▲ 九二:1 1 1 1 1 1 1 1 年度 (六月末日まで) 東行 101、0元 10、三0 南行 元七、0三 七、20 高計 2元、1三 10、三0

見るさ、そこにはもう、健期以上 見るさ、そこにはもう、健期以上

をでき、相良は、すぐにこの近っ をで、相良は、すぐにこの近っ でで、 はのるやうに言った。

惡疫。罹り易

平素からヘルプを んで腸骨を健全に

舞踏會にて(五



男女が、ほんの腹こなしの気持で

けふ午後陸軍省發表

て協議を行つた、御ち

本事の総制を固也。

本事の総制を固也。

本事の総制を固也。

本事の総制を固也。

本語の総制を固也。

本語のが制を固也。

本語の総制を固也。

本語のが制を固也。

本語のが制を固也。

本語のが出されていたとうまです。

本語のが制を固也。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語の出されていたとうまです。

本語のまでは、一方が、今、こんな異常館の

をただらせて、発生の面みなもつ
「でも、こさすもの」

をないるなど。

では、こですもの」

では、こさでするの」

では、こさでするの」

では、こさでするの」

をいこでする。

ないこでで表表。

ないこででするの。

ないことで表表。

ないことでするの。

ないるないの。

ないことで表表。

ないことでは、

ないことで表表。

ないことでは、

ないことで表表。

ないことでは、

ないことで表表。

ないことでは、

ないことで表表。

ないことで表表。

ないことでは、

ないことがは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことでは、

ないことのは、

ないのは、

ないことのは、

ないのは、

ないことのは、

ないことのは 五・一五事件被告で同期生の批 やがて、相長を誘った。 ・ 一五事件被告で同期生の批 やがて、相長を誘った。 「さらですか。していたとうませう」 或るワルッを踊りていたとうませう」 或るワルッを踊りていたとうませう」 できってすか。しますもの方 なる アラウドたちも現れて、誰後こ愛 踊りながら軽く満気の出来る程 に、慣れて来てるた。 「おや、光刻の西洋人の女が、 はり上最で に、慣れて来てるた。

美心い懐か

外事課出張所

総・地域の天人散転。

話さう

海軍の統制安固也。

公電が来たら

◎治病の秘訣

ワノフの就一感した鳥類では光つさたもので雷、蛇頭軍液患さなり、五年九月滿一任さ共に滿綾野東皮 新協定案に調印を拒む

誠意無き鳥鐵

に文書並

いけな

「おなたが、」これのですネ」

日萬圏の前金

日満青年の

握手が急務

永田學徒研究團長談 新記錄

野五千三百十二哩な変視する事五録五千三百十二哩な変視する事五

河上博士に 懲役五年

兵士が同じくサーカスか見物で、一殿師に助衛の一名の特役に引率された総百名の出して副政を中のさころへ週番魔歌な附けた しその中約2番中のさころへ週番魔歌な時けた しその中約2番中のさころへ週番魔歌な時間 く来場した

十名が各自拳銃な取

45

こて根郷なもつ一夜中

けム判決言渡

て非常時間民の関心を大いに喚起 八機飛來

國防デ

福券 ご 區長會

鈴木吳服店 割引

た際二名の怪支那人 治でです 引大投資 200 日にて たゝめ順 て内部に逃げ

辻强 女中を傷害 盜

こ宗女中佐藤アイ日夜八時頃城四三

順地に買物に

東東東に報び 大概路の で大概路の で大概路の

十日に凱旋

後南京虫の移殖並に發生を防止します

治の効果が永續します。

是非御實行下

3

から退

退治

イマヅ蠅取粉を充分に撒布して置くこ

新京城内に

白衣の勇士

九日

けな來連



マークに御注意 山口の自轉車と

東で内地へ無速の途面氏を敷の出 東で内地へ無速の途面氏を敷の出 東で内地へ無速の途面氏を敷の出 直に大江川都堤湖原分院に收容さ れたが、十日午前十時出戦の 高度を敷の出

入するここなく、而も耐久力は他軍の三倍以になつてゐるため、外部から水、砂塵等の侵山口の自轉車は、各麺轉部が精巧な防水裝置

部實職場工車轉會口山 町馬停小橋本日京東

主要を見る

訪滿飛行の途上で

朴敬元孃墜落慘死

静岡縣下玄岳山中で

鋼鐵製 全 興略的八式

車車

法油不要の

上あります。

れたが、十日午前十時出帆の事義なで内地へ向ふ梁定である【寫真 產業調查團 解團式舉行

はアメリカ大使ウエルス氏さ七日 はアメリカ大使ウエルス氏さ七日 はアメリカ大使ウエルス氏さ七日

九時から新京神社に於て解し **發詞通】棒旬縣資源**

『ハバナ七日要 國通』 密地に標記

ナ總罷業

附屬品一式揃網樂用家庭臺各種

外

人間の事件及び

般法律事務を

辯法

護學 士士

田

御影池氏歡迎會

カタログ進星中古臺格安多數有

羅 王 突

るトの智様なきにおり、強に軍隊出動器要者側と衝突し、七名の死者を出したが、大統領マチャド氏者を出したが、大統領マチャド氏

揺じ歌迎奮を備

一時過ぎ大石橋、老漁輛

警察官の

奥地配置

西 無河。東邊道、

本月中旬實施

ルードが吹え出した エバードが吹え出した

相當

御希望の方は履歴書携帶來談を乞ふの有無を問はず 外務社員招聘 帝國生命大連支部

一川崎野福北阪大 店 商 男 龜 橘 季四四〇六北話電 季〇七一三七版大藝媛

に付此の段満告仕候く四日午後四時神戸自宅に於て死去仕候父田大郎儀病氣療養中之處藥石効無

片田田矢 忠麻 太大

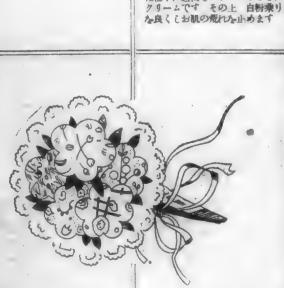
とはことでなる国際ですること ◆品樂名曲の夕 今晩七時中より速減節事務所階上のホールで、ピアター ◇博覽會─ 川とういうところにありてい -連鎖街間ならメクシ いっていることということという 託 VEICENTE 場 無

連鎖街

お歸り

博覧會の

NATIONAL PROPERTY.



沿線から觀光團 4 凉風に午前から賑ふ れて入場者多く

强豪選手を迎へて 拳闘大爭覇戦

手権を持續して居る温素選手であってる単定である気とくハルビンにあつて同地の選 選手は十日それ又満洲より出場する秋田豊選手は び内地選手は九 十二日夜大連運動場

非違を嚴重批判

養園通】五・一五事一件将軍軍法會議に來月

海軍側被告に對して

人際競事体につきこの事性の登職。一カスた見物すべく解料人を建した補用国家サーカス配戴の服を終へた診悟電線五十名が定さして一大センセーションを含さ、表行所附近の健育教職所にてまして一大センセーションを含さ 表行所附近の健育教職所にて サーカス国殺傷事件 巡察員が撃退

無料入場を

阻止されて發砲

逃げたのを追ひ暴行

戦するや直に際にまざれて興味が観光巡察員に動戦し

大統領鮮

の安徽的歌明で戦える

鐵道建設の

功勞者表彰式

感謝状ご金盃を贈出

名古屋

四

0 H 0

6

時

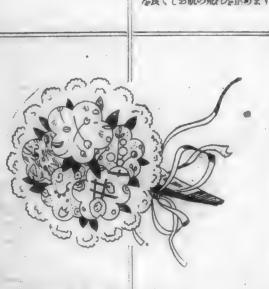
予 The state of the s

北西の風晴れ一時季り

よの小洋相場(土時中)

pompeian

ポンピアン - 2 …洗鎖の後に



到る處の著名雜貨店・小門物化

南京虫退治は こうするに限る

根治療法

せん、 液體イマツ芳香油を南京虫の巣窟へ撒布す 南京虫退治に最も簡單な方法はこうです。 難ですが しかも量、 ですが、衛生式歳折の式歳の吉見南京虫は抵抗力の中々强い虫で、 南京虫は一たまりもなく即死します。 偷疊の下に新聞紙を敷きその上に 衛生試験所の試験の結果によるこ 什器等を汚す憂は絶對にあり 驅除が困

ウャスキー イト水・ ļ

八琴古流指南 m名和荣次

滿生堂憑科本院

淋菌殺

非是はに生衛の季夏・害無はに畜人



所 注 大 交 沙 事 打 件

店理代

町連波市連大

英國製高級煙

蘆江

醫師諸賢・病院・研究所にとって最も重要な事!

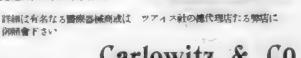
"ZEISS,,ツアイス顯微鏡 が發明されまじた

全く斬新な型・津酸動調節装置が手た 机の上に置いた塵 調整する事が出来 る點さ大きな物體の觀察に便利な嫌に 取手が著しく曲つてゐる點は全く從來 の型を破つてゐます

CARL ZEISS JENA カール・ツアイス社の製 品で 進盛の製品は その品質に於 て他社の製品は違く及ばない所であ ります。

この器械は世界で一番有名な光學器械

それ故に ZEISS ッフィス社の機 城た求められるさ云ふ事は 貴方が最 善の方法を選ばれた事になります。





Carlowitz & Co.

カーロウヰツ商會 大連市敷島町四九 五品ビル 電話二一六四四番 型線は MIKRO Ma 482,483,484 な 何請求下さい。 御送星数します。

七月中大連錢鈔

デリ高凡調推移

劃期的好轉の

歐洲鐵鋼界

市る(單位側(印統) 市場との比較も示せば左の如くで ある(單位側(印統)

七月中 前年同期

日。英。米。獨

逃魚市場市況

東拓へ

上半期貿易比較

嶄然優位を占める日本

人連卸賣市場

支障を排して

斷行すべき時期でない

東裕錢莊主首藤定氏談

國都建設局 第二回土地拂下

競績て社債借替

總額一億五百

近く四分乃至四分半に

七月下旬成績

當市强

值值值值上海標金

并生淡皮 性 原素器 病 院 帶病 病

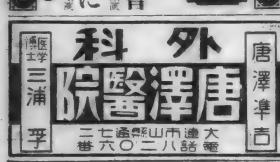
4回班三里区的信息文 ※中央主持者

む笑微に遠永

日より 人の激 客快州八

人來談・十八才とり二十二 中央館

入田下沿商店 二郎が二役で活躍が一人り前 員御禮 氾濫





多綾部商店

経作業服 小倉服色 ※に物道物用印入物法文に修 小倉服色 ズボン経 金巾天竺

美少年

血 歷 亢 進 呼吸器疾患

鉱本位制 そんな計畫はない 寧ろ當局は迷惑がつて居たと 八日歸連の古澤錢鈔專務語る

鐵道收入

シムラ會商

前途に一抹暗影

澤田代表出發を躊躇

三、減口申込者於認の件三、減口申込者於認の件 輸送成績

上半期の

定期喰合高(社

三十九八四 三〇 五 相 数

游览赏林 六十八圓六十錢 游览新林 六十八圓四十錢 游览新林 六十八圓四十錢

神 数 株 (弱保合) 海 数 株 (弱保合) 海 数 株 (弱保合)

売期の前場等は大株七十様 五品デリ安 東新小聢り乍ら

大豆昻騰

特市

產

況

八日·九日兩日限 望月 雜子主演

市場電報

西西

銀塊及爲替

深級沙果

● 変態なられていてものでは、 を変えられて を変えられて を変えられて

銀灣し最近可成りの好物を見せて してゐる、郷族生転する上上と、 見せてゐるが、ヨーロッパ主要級 リー昨年五月以來のレコードを示 見せてゐるが、ヨーロッパ主要級 リー昨年五月以來のレコードを示

位千匹)

がいる。

大阪株式 林 10%00 10% 新 10%00 10% 新 10%10 10%

大阪期米 大阪期米 (限 三次 三次 (限 三次 三次 (限 三元 三元)

五 東東

·海賊退治

●す冷を際でに空上の米千三二 漫篇中空の遊秘社バ!業れ離日 画 本海 版化の空 り のーネドシ・アビルシ のーネドシ・アビルシ 記日生學女 の一キドシ・アビルシ記日生學女



五日より公開

日活

フロシキ

肝油・魚粉、土物・水



横式る 不快な

局橋藏相

倡

官民が、百尺竿頭更 歩を進め之を 形

主要地転を占続して下墨一に一端し你使物定情報を課題がな訪問し日満草は国一濃島季の指導せる共産豪軍を

ない方 本を書からまった。 本を強か 定方針は何夢感更せず で方針は何夢感更せず

宋軍、張家口を接收

の撤退を監視

机日軍の名義を取消

ざるを知るに 足の野心を 包藏しして又以て 他に

を長城の線に

不逞は馮ピて許さず

柴山武官の通告

は無遠慮

務當局

對支政策

就の次に第一

筒替に準する

具替に準する支排指欄に基く支配けたる送金貸替の支排(送金米三號 外頭より 本令施行地に

下のものな

頁二十共刊夕朝

關東軍、長城線へ歸還完了

州國間
 に横はる ・快感情を

陸軍當局特に公式聲明を發し 支那官民を警策す

八日公式に左の撃明を發した翌國通】陸軍では開東軍部隊の長城線內復歸完 相携へて 自主的に東る威情を一掃し 互に

知の 平和的福祉に切つて以て 世界全 んことを 切望 乱し或は 本協定の精を脅かし その治安を

荷くも 滿洲國の獨立 り、關東軍は今正にその練り、關東軍は今正にその練 神に 悖るが如きもの あるに於ては その執 なる時機 方法手段た なる時機 方法手段た

馮玉祥の居所は張家口以南ミ

の遺任を見、。

爲替管理法

行動の合理性主張

今年中には十二萬後七百

蹴

三國の干渉を排す

認し難い魔である の干渉をなす事は容 の干渉をなす事は容 中の一部に難じラサ高機機能が の発線した獨墺關係」はを影響しませる情楽が海光僧の議論

上鐵相絕對支持

鈴木總裁の入閣問題

一項第二號を左の如く

八千九第

東太利国協 射殺された事件あり。 整クーフシ 同機の制脈を整用せる 関係の制脈を整用せる イツ義勇勢無険員さ

ドイツ美

々險惡

張家口で刺客に襲は

イツ回境巡視隊員制器 れ其時態戦出来なか スの計議的行為

九島問題

ブロ

るい説務

しめてとして

闡明必而

鳩山文相の

閣理由

ツク完成に 用米ミ互 長官活躍

男隊員の暴行 選軍第五路の建指揮さらて窓動と 国主時軍に接じ多倫攻撃の際には 現案目にある友人資東方にて 最深目にある友人資東方にて が変は出る三十一日干約二

紙幣偽造團の 元兇は馮玉祥

滿洲國の經濟攪亂策

開始せら に召され親しく御統監遊される旨八六日御駐輦中の葉山御用邸御出門軍の演習第二期に入り愈々戦機熟した始世られたる海軍特別大演習は去る始世られたる海軍特別大演習は去る 人演習御統監 比叡に召されて ◇-八日宮內省發表

り財政は全校的に緊張であるさ説明の公僚を要行して臨時費に充って公使費行の要なきに至高する等であつたが豫備金及び増

下鵬保各部隊に優勝なる海沙汰た賜るずさ、一般監部及び鵬東防衛司会部に御差別あらせ東防衛司会部に御差別あらせて 【東京八日發團通】天

由赴任の途に就いた郷は八日午後一地東京郷敷下師都 ○○都隊長に補せられた郷後六中【東京八日養國酒】定期美動で第 八日東京驛般

棉麥借欵

せる棉袋情歌の引渡しは次の如うによれば楽に来支軽圏の間に成立 によれば楽に来支軽圏の間に成立 七十八萬元に建してゐるが 海の外國衛社三社に命じ

ナチは飽まで對外硬

一部讀者へお筋り致します。順に窓塊版の課版あり、配

鄧文慘殺さる

日次 概容 ドノゴトンカ。太陽・光線・紫外線・氣象・引光療法・角流療法・開発を自光療法・開発法・関係を自光療法・開発法・一般に及ぼす影響・氣象と目光療法・開発法・開発法・日光療法・開発法・一般に及ぼす影響・氣象と目光療法・開発法・開発法・日光療法・開発法・一般に及ぼす影響・氣象と目光療法・開発法・開発法・日光療法・開発法・一般に及ぼす影響・一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一 四六判 定價金九拾錢

滋裝頓 四六判百六十頁 定價金參拾錢 里話タスキノ 四六到百六十 4 0

九島嶼先占 佛政府重祖 里話キンギプ 四六判百六十頁 定順金參拾錄

我通牒を待 がな童話うさぎのい。びん がな童話かぜの 廣 介著 四六判百六十頁 定價金零拾錢 滋裝幀 四六判百六十頁 定價金參拾錢

いたづら

一市を経濟外交の中心とし外交に轉換することに決定し、この像を平然に引き聴す上において標準で

北支那

を經濟外交中心に

極的

轉向

漫画 鈴木壽雄漫文漫畫 四六判百頁 定價金四拾錢 漫

菱刈大將

送別午餐會

省相官邸で

り開発します。 ・ では、 ・ では、

定例閣議「東京日

電歌に新願東軍司会軍変刈大将の 電歌に新願東軍司会軍変刈大将の 電歌に新願東軍司会軍変刈大将の 法別午餐會が首相中催で開かれ た、変別大勝、谷大使前琴事官、 た、変別大勝、谷大使前琴事官、 井上たけし漫文漫畫 四六判百頁 定價金四拾錢 四六判百頁定價金四拾錢 4 ちゃ

津田 千秋編 人戲這白 判 定價 金臺區

無行機を二を買いましたが都 一方は二割の損がありました 一方は二割の損がありました 一方は二割の損がありました 一方は二割の損がありました 一方は二割の損がありました 一方は二割の損がありました 活局幾何の利益ですか、又は にいちめ合ってあるのである。 のも出たり、これで敵討ちだと特視の駒が出たりする。程度は中學の物理数とが、 学のもともなく引つばり出して本ではお互にいちめ合ってあるのである。 のの場所書を引っばり出してみなければならの職な難問題が出たかと思ました。 は何職日ですか。 は何職日ですか。

◆ 全日代風味間の首響部の苦心してぬるこころは、如何にして融いることを進げるか、如何にして風楽社会に派仕るか、如何にして融いなることを進げるか、如何にして融いまって自己のすることによって、解せて自己のすることによって、解せて自己のする、東京間では、如何にして融いる。

次長も内定

0

古川氏の管理局次長はこれ

(制度は同長に内定せる寮棚周氏) 本原戦闘の根離戦が入る声である 本原戦闘の根離戦が入る声である

名さ本局職員が相當数特出す

えるに至らなかつたも

奉天事務所長古川氏

出し得ず、大正四年京都帯大を比喩して来た厳潔都では頭がない場合で来た厳潔都では頭がた脳震な界準で、モンローは表

九

まび工務の四次を設けることになったが、一切政際主義をさり場びて来た場配を原因氏が でなった父人事においては恋性観 選より等びて来た場配を原因氏が になった父人事においては恋性観 になった父人事においては恋性観 になった父人事においては恋性観

かには東洋思想に依る外に塗な きを使つたのが音々である。皇 道で王道さは均しく東洋思想の か作り、それを基礎さして用満支の結合 て考案されたのであるが

である、また氏は現在駅上の駅路 のであるが不原氏は村上理事の に能量も厚く、さきに氏の駅路 原入りが突波された時も「在原 野事だけは手酔から棚せの」さ

から適任者を物色の結果現場天戦の長が技能方面の関係・無実方面 の角後を建て決定な見たが同省の角後の新職談にいより、八

政治を行び、劉涛を統制し、

新情勢に應じ

れら歌歌のうち特を れら歌歌のうち特を は厳選従来資源人

連豫定

小磯參謀長來

李事 石原 電高 事 古川油四郎 湯勝所長

北平事務所の改革

石井前事務所長來連

「「「「大大」」

 「「「大大」」

 「「大大」」

 「「「大大」」

 「「大大」」

 「「「大大」」

 「「大大」」

 「「大大」」

 「「大大」」

 「「大大」」

 「「大」」

 「大」

 「「大」」

 「「大」」

 「大」

 「「大」」

 「大」

 「大」

 「大」

 「「大」

 「大」

 「大」

て始めて墜賞なるを得るので即思想の様式の上に立つによ

財閥は惑

東京支业

に立つにより

Q

は富然の義務であるのみならず、

三并其他の大賣本来は或は戀意財 の進版さ社會開始の組みさに對し にないのであるが、此等は親て公 れば激は自ら描げるであらう、所 なないのであるが、此等は親て公 れば激は自ら描げるであらう、所 の 大郎名目に於てし、その支配者な の進版さ社會開始の推進する。 大路のであるが、此等は親て公 れば激は自ら描げるであらう、所 の進版さ社會開始の推進する。 の進版さ社會開始の推進する。 の進版さ社會開始の推進する。 の進版さ社會開始の推進する。 に見

支庫長史选

した、後任者は十日著任の鎌倉 後任十日着任 記の通り景令美術

人ではない、丁素思が中央になっている。 良去りて後続率

Joy of the Taste

最適の肝臓引肉でござい

大山通

店

界各國酒類

食料

いれ方程と手のつけ

支那語文典

本各地名産

割据道

正金銀行總會

に一層治安の職保を期す

の農作物の政作さ

佐藤本中佐の一行

齋藤大佐視察

臨席の第十二

大連に於て銀行される機







新鐵道管理局 職制入事關係の根本方針決定 局長は囑託齋藤固氏 が、以て彼等の網狀を敷ふに足 民なして、東洋精神による政治 剛俊集故事部との交渉にも常い内では最し政治的手腕に常み、 で思はれても、多数の良 のであるを知悉せらむ る。即ち氏は庶務課長さして本かつかつたいめさ見るのが正常であり、明ち氏は庶務課長さして本 の、氏は<u>海井滞兵衛氏の肺を襲</u> の、氏は<u>海井滞兵衛氏の肺を襲</u> た一部では左 決して部長の信任のわった人 人事政策に一般 氏の心臓され

◇銀行の定期預念が(浦洲で)

た。いくら質量

質量のみが月五分さいふのはご四分著しくは四分五厘の時代に

◆金利は低減し物

つさ上品に成びは必通電車と関ーにかへるか、さらなくば色をも

をもつる情報の良いの

◆これが勝来貿易の手裏さなるものなれば是非共開船中に関行な

吸であるか。淅洲風が王道

がは衝吹に歐米化さる

北鮮清津に設置

、此の目的の塗行に

(=)

支那の歐米化

東洋精神忘却

献

說

動きかければならぬか。此の貼 は質に大に考録で可き回属でめ る。

あるのも少くはないのである。

はするのが、歐米人の傳統的 はするのが、歐米人の傳統的 はするのが、歐米人の傳統的 はするのが、歐米人の傳統的

一時の方便に過ぎないであ

は必ずこも困難ではあるまい。

可きである。之れは富方の心の

協定廢棄は 不誠意の酬いだ 村上満鐵理事の談

を さして氏の財政になった。 では氏の質力を現ずに最適の では、では、大変ながいになった。

奉天

務の第一人者であり無道事務所

全第 滿四 鐵回

體育ボ

ル大會

る人々は望んでゐる

理秘管問題に 格果があの

金井所長の 李督辦訪問

協定廢棄通告

事務所提は八日線九時季管制を訪 とイル代表は復に

路糰局近

るたが今回八十三歳の老賑を提下 武谷水城翁縣

なって十八日その入學試験と取行に高等特別生百名を事業することに記載書成のため中央警官製校では、温楽することに 警官學校學生募集

綿糸保合

大連市高速(常至場面広場·何) ・牽部文七五二番・

大日分ご画

廿五日分三四

麻袋やらず

ナイセルは
東高県医美効の保護付前将標の乗である。十数半來の實験によって絶別安全
東高県推樹を主要として前漢集の痕を意

は延五品三千銭高、浦瀬新仕銭高、内瀬南に経済を文化こと常市

東新潟保合

市

況入

たら流してくれだ。正に歌漫でれ切れなかつ

古型電

新じて不治でない

目的を達ら得まな、最適速度に治淋の

食慾の進む」

夏向きの漬物

味噌酒の變つた斑き方です、流 味噌漬の味淋煮

方の端だけ切り落し、中質なく

こから頂いた味噌漬なごで強からく いしく頂けます。

シカゴ博の

人氣者

話しました

日本人はほんとに 米國の少年代表は語る 、情に厚い國民だ

歸つて米人にこれを諒解させる

答し私たちが研究したいこさや

お金を貯めて又來る

こた、では旅行中失望さ

三ツロで簽音 が大變不自由

費用は相當から うか(心配性)

金破裂ですから

周 工學博士 佐藤功一

ものであります。

しては、本邦唯一の

「た」シャパニズボ

富な事は本講義録の 捕馬、雛型圖面の豊

最も特色とする所で

講義は平易親切を旨

直ちに役立つ

標に編纂されてあり

家庭讀書子の ご相談相手に

黎明の滿洲國

定價四。五〇。送料三三

改訂增補

現場に於て最も親切に講義してあるもの現場に於て最も親切に講義してあるもの現場に於て最も親切に講義してあるものは、東次は、東次は、東京とののでは、東京とののでは、東京とののでは、東京とののでは、東京との 樂土建設に!! ●全部の選本も可能●

ナケレバマ・ 第廿五回

內容見本無代送呈

申込所

切り窓に上げて水脈を切つておき紫紫の質のほかはそれぞれ細かに

特價金拾圓也。

人番町十番地 三〇八、東京市内谷區 据 赞

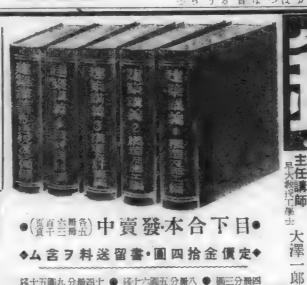
書留送料を含む

農林省比較審查最高位入選

婦婦招待

定價金三圓五十銭

書留送料五拾銭の

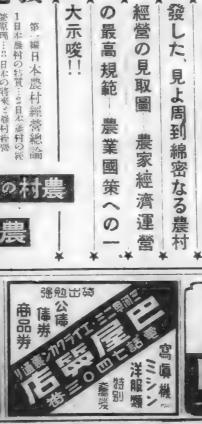


泥のしみ取り

帝國工業教育會 淫料し顔料 THE STREET 最近の 農工用、 土木用其の他の 原動機として、 東京市道節區場切町 東京市道節區場切町 含名智祉 藤田洋 行 最も經濟 ツクス リヨ半カ馬ー







の最高規範

大示唆!!

日本農村の特質…2日本農村の海第一編日本農村 経営總論

は悉く斯界の専門大 ●科目●二十七部

家が執筆せられてあ

る、平易であつて實



してわれらの農民十字軍は進 性病 軟糧工

未明の農土、満蒙の沃野を目指

新京少年国の野蟹

保海等教育名にて同二、時終了水側會社、銀行劇物首脳者新聞

大石橋の滿博

大石橋の様で協利会

九日第一回の練習

選手でわった人ばかりで初心の無選手であった人ばかりで初心の無は外において

見物画

海域より人間で統を開展しまれた

水路の測定を

早く實現したい

安東に交通部開設で

井戸川事務官語る

統行された参列者の老なる人は武化行きれた参列者の老なる人は武化行きれた参列者の老なる人は武化行政域に

放武艦両援機軍の膨揺式は降局委員位義さ位牌に않され水へに脳れる 東京原用神社地内に | る土壌式を銀行した(窓頂は198日 の条機) 故武藤元帥

五房店 引

)日内頭政一石橋等事態の指揮す

故元帥を送るの日

學徒研究團

者の滿博見學

(近球部学館のカップないスポーツ方面の無限)

(金属) 飲味の労働連絡に挑戦して来た際日貨物等は七日の子である。

機能午後五時二十分終了した

滿實軍決戰

九日に舉行

近山庭球

營口軍慘敗

對途陽軟球戰

在滿市民の遙拜

各地の官民各國體参集して

『編林』遊岐来滿の満洲飛業逃逐 神郎三分順二百九十名は帰定の如 中郎三分順二百九十名は帰定の如 松海した。なは四日は午前八時 を確確空順一行九十名は帰定の如 松海した。なは四日は午前八時 はれる等にて試合終了と同時に はれる等にて試合終了と同時に はれる等にて試合終了と同時に はれる等にて試合終了と同時に

見学の上時間でる苦

廿日の陸上

中田道園神脈外市戸神社会式株造製利田龍園長

てが既報の如き紛糾が原因と

よくきく

八日午前七時大連獲

『富は】日下附近側寛中の資源調

る。観い

資源調查團

七日莊嚴に擧式

滿博見物團組織

瓦房店申込殺到

戸後七時火皮溝金輪に到着

甲班は十三日に出發

出版することになった。側段

「 宿川県 流水急速を飲みたるして成功に終いませば 流水急速を水泥的一丈能しありし

二十五日は荒日世子附近の木美河さ洪水のため遊送意の如くならず

られたる条浦訓練所長會議に列席

て選問にお

『大石橋』出る五川

谷口校長退院

乘客負傷

馬車衝突し た国際した戦何分治車貿及各種景容材度と施達し観覧室観憶の事集。 出来るさぶかので高ち膿撃者既刊行地五割引の平穏で有利に見物が 【五房店】大連日窓山下に離せし 十名な郷事と設り幣

込者より最も地方開設に有力なる して振神會においては経到する申 こて振神會においては経到する申 近老金順方面の原 の見襲口軟重質を群な含むものに 近老金順方面の原

早奉野球戦

接合十回に及び

が如く休暇中にも指ちず瞬頭を埋

海鳳安東へ

中である。谷口校及帰宿の根を降五川退院帰石、自宅において神差

く対談を依ちい院長の許可に

加密中であった大石橋で高校。

遂にドロンゲーム

曹煕軍者に限り海州軍馬自動車院に六百有餘の事と込みがあった

奉天蹴球クラブ

組織に決定

同日大連獲年後九時三十分に時十分三〇四列軍ご、帰りには八月十三日民房店職業午

但工式を擧行

鐵嶺附屬地龍首山間

自動車道路開拓工事

行十一名は七日朝来が、野浦道征の途にある招大

今間は

誘致のた

集態。せたしのである

[編集] 山門西、傑金湖號是

養男の銀文字、 か色の皆数 call を表明の銀文字、 か色の皆数 call に続た安全 に能数を配ける でん が でん に でん からの 天体接続

近く側員に配付する

三川前政治の政治

毛深は男女の恥です

奈具市小田町一香地 / 松

良要があります。単い子常が内性に低り振りがトケテ。 動脈で作用に低り振りがトケテ。 動脈で作用に低り振りがトケテ。 動脈で作用

76593112448

企章贈る

員に

繳位義男曲

四地海外到る麓の樂店にあり

作業中即死

(多天)四日午前本に出版工場

大學強科「品剛要用名

特許NY電療術 ←一生安心ナ新職業 他デ絶對學と得ナ 見間中のムダモをキット院

に近隣を氏び消除學院に東京

大日本電醫學

人等の日前大手筋に株

醸造會社 撫順紹興酒

男女師、手、足、電主時他 (一名剃刀イラズ) 會藥品幣] (規則進星)

を注入して「層の削減を異へる り錐で刺す様に痛む。その上で

ゴム管やスポイトな。たいれた原

無さで身動きもならね程の背痛を感ず 丸炎を越して悉しく腫れ上り疼痛さ量 、押込むため骸筒は睾丸を降し忽ち撃

9。尿道洗涤の恐るべき弊害の實係二三、病に増まされた人は必ず一度は尿道洗

洗滌の危險

開三七 日比野天風堂 マジメな効めのたしかなは乗らりとけてになるは投資に書なく値の間に無行よくキレイになるは投資に書なく値の間に無行よくキレイになるのを記されています。 の 高びは脱毛 クリームに限る 金送料の地・土銭、外面四十二銭でい、他長と比較を合うでは、他長と比較を合うでは、他長と比較を合うでは、他長と比較を合うでは、他長と比較を合うでは、他長と比較を合うでは、他長と比較を含めている。 では、他妻と比較を名といい、他妻と比較を名といい、他妻と比較を紹うなく年間の方は一度お試したと、他妻と比較を名といい、他妻と比較を名といい、他妻と比較を名といい、他妻と比較を名といい、他妻と比較を名と

ん病も男子と同

頂點に達す。 で同時に譬へ難き快威を で同時に譬へ難き快威を で記さりペール臭を放つて排 で記さりペール臭を放って排

す因で「うみ」去り痛み速く消散す道の淋菌に作用し放尿と共に排泄内服散時間、後に青き尿を出し尿

数演性の尿さ化し放尿時段前作用を行い を無劑さして内地は勿論諸海外諸國に到 を無劑さして内地は勿論諸海外諸國に到 を表別でなる好評を博しつくのり特質リベ との取すれば生理的作用により直に が成立しての地は勿論諸海外諸國に到

宮口を荒した

强盗捕はる

營口市警察の大手柄

の他などう

三江好逃走

たマッチの燃

叔父を訪ね 同情を悪く氣の毒な境遇と

遂に燒野に化す

大平匪火煙にまぎれ

土頂子方面に逃走

は抗病のそよ風に経さ、はこが速毒方等売中である は大平即約三百名 李典城に最近東郷より割山に移動 火せも大平即約三百名 李典城に最近東郷より割山に移動 大地・火煙に包まれ、標果を敷行もつ、有り、目下筋は はこが連番方等売中である

海寬を撃退

満鐵祉宅は

昔乍らの洋燈

新臺子附近の送電に

營口の民衆學校

近〜開校に決定

男女年齢を問はず採用

小柳博

蠢動類り

金普間バス試乘記虫

大和尙山の雄姿を前に

緑滴る處女コース突破

皮肉をみせた珍現象 華やかに開く 鳳凰城の體育協會 六日發會式を舉 ーツの花 神智會

サに ギ い 禁 い 禁

簡別上

有權者羽

の自作演の場所で再動するの一時指のたそうでも、時候の動

名城の面影・赤は開館して活躍の呼替

武官より連れ座った所によ

日

説いて養成るせ更に三上な説代と見連絡方法を打合せ尚早論の棟を た模様を述べ決行の通知は決行の

| 一十九日正午經紀方より手候派を王|| 一一十九日正午經紀方より手候派を|| 一五〇田代の後家に|| 一丁瓜丁午候一一五〇田代の後家に 受電 所襲撃は少し 怪しい さ思の情報に入り で當時の感想を述べ十時二十分少

同二日総野の寛舎で林さ會 の際威嚇の心算で教制したと **兀帥の薨去に**

海軍公判第十日目

發覺防止の苦心 来るしあさ 九月

1

鮮匪國民府革命軍

際東側確告求刑的る為め海軍側は『東京八日養國通』来る十四日は

大連に向った

陸軍側傍聽 尚須裁判長

大速にて開催中の浦州博覧會

辯護士會入會の

北否權あり

青柳氏入會問題は更に調査

きのふの總會で決定

おが、 常島(由) 帰護士

日滿大官暗殺計畫

日韓併合記念日を期し

言葉では底壁を東共 一式を監修を設け立法を真長、陸軍 - 観されてゐる近東部山中における かり政治機構さしてはソウエート - 動かなしつ、

動かなしついあり

神風な建設すべく秘密機に運動な 神傷を建設すべく秘密機に運動なる

施をなしつ、ありその成行きな注。 解除で放合車長な任命しこれな公が有者をささもに大規模なる政治運

十四日は中止

黑岩の訊問を續行 大民會役員の暗戦を記載しつ、あ 大民會役員の暗戦を記載しつ、あ 大民會役員の暗戦を記載しつ、あ 大る 大民會役員の暗戦を記載しつ、あ 大る 大民會役員の暗戦を記述日を期と 情を述べる、次いで大川も初會見

漁洲共産黨事代の公判を控

と意見除一が正面がたし最初より議論帯隣し

感電即死

【新京電話】新京

下、大きれば紫天暗和的郷車職會から下、大きれば北日崎がし語るさころ下、大きれば七日崎がし語るさころ

平壌飛行隊の

戰鬪機墜落

安樂

ジョンヘイグウェスキー

GOLD LABEL

コ産K運ニ六一〇零

操縱士荒岡軍曹燒死

「関戦名古屋野京城は八日午前十年東京八日養岡通」都市野院野球 6.0對名古屋戰 對大阪野球戦

深く御軫念

遺族一同感激す

を照き機械は前方の庭に腹種した 加工売間軍断は難に前方の庭に腹種した なほ売間軍断は静岡輸出身で前途

椅

で京城快騰、界戦率時四十五分三齢戦京城先攻で開始結局六野署

東原現在の組織系統の、資金を表

古い墨が新らしくなる

の若返り

人)がある。

滿博縱走記《M

·關東廳館

始政以來の變遷を展示して

滿博會場内に君臨

懐柔され

潘海沿線に

路滿國境の抗日、舊吉黑軍が

極秘裡に計畫を進む

國建設運動

滿洲軍用犬協會 きの ふ創立總會開催

設中跌つて感電印死した 満電支店外縁係自編使(三二 満電支店外縁係自編使(三二

畵伯展覽會 佐々貴義雄

決定したこの情報により大師さと でしたので同地中山野師は消人警 でしたので同地中山野師は消人警

を調査中である、

なり昭和自動車を登上人は職工される場合を

電話一般式殺省長夫人で徐

外十七名 保太郎、副會長丁 **数王牌修、** 質樂部

高壓直流

教官夫人縊死 千葉步兵學校

マス、英東居足後ノ代表的製品へ 東京製へ軽クテ品ノ奥イノト仕で 東京製へ軽クテ品ノ奥イノト仕で 東京製へ軽クテ品ノ奥イノト仕で

東京地下

足公

ユールな態度を持續とついわりむきに自然への選入に構造した

拾丸一行再演

樹げ首なく、り自殺な動げた版成 一時頃自宅庭内の棚の棚に携帯を 民骸氏夫人アキ子(こば八十午前

步兵學校教官大佐木村

日没となり中

けふ七回裏より續行

吹田試

「奉天電話」無河北票に出場中で 座て連口審夜さし際師師好評な博用と、機動館に出版中の繁命勝工天勝一

今田家不幸 大連水

發生

北票にコレ

ラ



最新治淋新劑





在岡山縣人に告ぐ
に谷代議士今回縣會議長として縣參事會員小谷代議士今回縣會議長として縣參事會員一行と來滿せらる、を機會に左の方法を以て歡迎會を開催せんとす奮つて御參會を待望す。
「、場所 黄金臺ャマトホテルー、場所 黄金臺ャマトホテルー、場所 黄金臺ャマトホテルー、場所 黄金臺ャマトホテルー、場所 黄金

STATES PARTY









のタバコ

後援 滿洲日報社

新両切タバ 华中山众

選地內對選鮮滿

一圓五十

八月十二日午後六時大連運動場に於いて大連運動場に於いて出場選手(佐藤利一、木村外、秋田豊、小林健太郎外鮮滿拳闘會員、京城拳鬪俱樂部員十四名

K 55 H





◎経済上衛生上なくては ドシー御試用あれ 使用法店員出張懇

同學體質四丁目 同西公園町三

大連市但馬町 小 。

○値か四銭で古戲が新しくなる。 〇日焼け變色を防ぐ ○のみ、バイキン、南京虫の 退治。

發

長院病原吉廓遊原吉京東前

海外に於ける賞讃 最も重要動たる深邃殺菌、消炎三作用

勞働者診療所長

ドクトルメデチーネ 馬島

◇九

ツノ目的ヲ達スル事ヲ等」と論及せられ億 ツノ目的ヲ達スル事ヲ等」と論及せられ億 へパルすふ狐、ザロール、ヘルミトール「内服栗デ今日最モ多ヶ用ヒラレテ圏ル 方説動ヲ減少シ悪分牧飲作用アルノミ」 往時殺職カアル如々考へラ

兴

(70)

代理店

共
帝
高
會

局所治療と

「電氣鐵道用品一般」

◇プラオン銀の特色及作用

其豫防に絕對權威 州帝大旭博士發表

